もくじ

プリント写真をスキャンしよう

フィルムをスキャンしよう

雑誌／報告書をスキャンしよう

イラスト／小物をスキャンしよう

便利なスキャン方法を使おう

スキャナドライバについて

機能を使ってきれいにスキャン

トラブル対処方法

付録

プリント写真をスキャンしよう

思い出のプリント写真をデジタル化しよう

旅行や行事で撮影した写真の焼き増しが足りなかったり、もらった写真がもう一枚ほしいときに、プリント写真をスキャンして印刷すれば焼き増しも簡単です。
また、デジタル化してオリジナルのスクラップブックにしてホームページにアップすれば、遠くの友達や親戚にもタイムリーに思い出の写真をお楽しみいただけます。
また、退色復元の機能を使って、変色した古い写真の色合いを取り戻すことができます。
「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」98

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで、写真をスキャンしてデジタル化するときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンできます。

1. **EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **[原稿種]、[取込装置]、[自動露出]、[イメージタイプ]、[解像度] を設定します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

1	原稿種	［反射原稿］を選択します。	
2	取込装置	［原稿台］を選択します。	
3	自動露出	［写真向き］を選択します。	
4	イメージタイプ	セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択します。	
		設定	**セットした原稿**
		［24bit カラー］	カラー写真
		［48bit カラー］ （ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）	カラー写真 スキャン後に画像を加工する場合
		［16bit グレー］または［8bit グレー］ （ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）	モノクロ写真
5	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。	
		設定	**用途**
		150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでの標準の印刷
		300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでの高品質な印刷
		200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	レーザープリンタでの印刷
		96dpi	ディスプレイ表示／ホームページ用画像
		96 ～ 150dpi	E メール送信

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. **［出力サイズ］を選択します。**

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
データ容量は、プレビュー画面の左下で確認できます。
「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」51

5. **必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」119 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」105
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」123
4	［イメージ調整］	画像の明るさ / コントラスト / 彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116 「色を鮮やかにする（彩度調整）」100 「色合いを変える（カラーバランス調整）」102
5	［カラーパレット調整］	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」107
6	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク	画像をシャープにしたいときにチェックします。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱／中／強から選択できます。
8	モアレ除去	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」87
	印刷線数	モアレ除去の横にある「+」(Windows) /「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくできます。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」88
9	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、取り戻してスキャンできます。 「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」98
10	逆光補正	逆光（光が被写体の後ろから当たっている状態）で被写体の部分が暗いようなときにチェックします。 自動的に影の部分が明るくなるように補正してスキャンします。 「逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）」114
	効果	逆光補正の横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 逆光補正の強度を、弱／中／強から選択できます。
11	ホコリ除去	画像上のホコリを取り除きたいときにチェックします。 「ゴミを取り除く（ホコリ除去）」91
	効果	ホコリ除去の横にある「+」(Windows) /「▶」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 ホコリ除去の強度を、弱／中／強から選択できます。

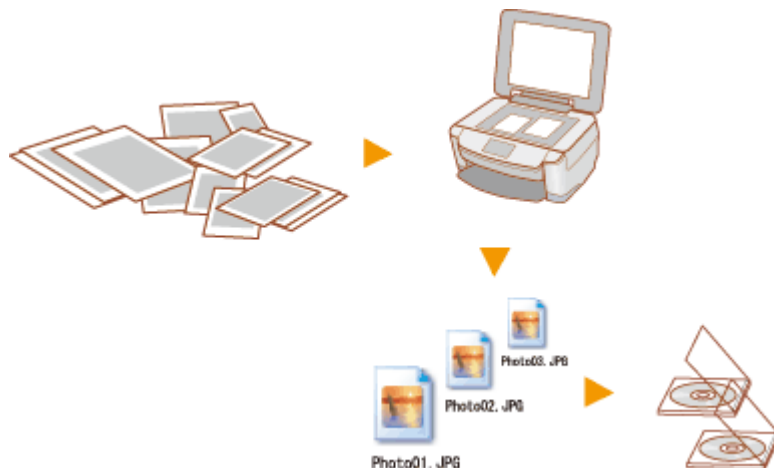
7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

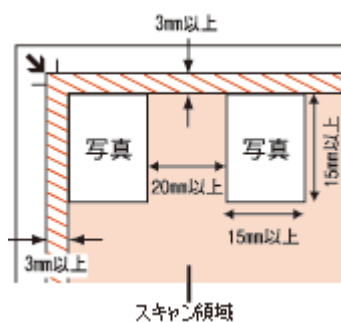
参考

写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。圧縮率が低いほど画質の劣化を目立たせずにファイルサイズを小さくできます。また、JPEG 形式は OS、ソフトウェアに依存せずに、広く画像を取り扱うことができます。ただし、圧縮率が高いほど画質は劣化します（圧縮前のデータに戻すことはできません）。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、思い出のプリント写真をデジタル化する方法の説明は終了です。

複数の写真をまとめてスキャンしよう

写真など複数枚の画像をまとめてスキャンすることができるため、まとめてスキャンしたいときや見比べて選択した写真だけスキャンしたいときなどに便利です。

原稿のセット

全自動モード・サムネイルプレビューを選択しているときは：
複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けて、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。

参考

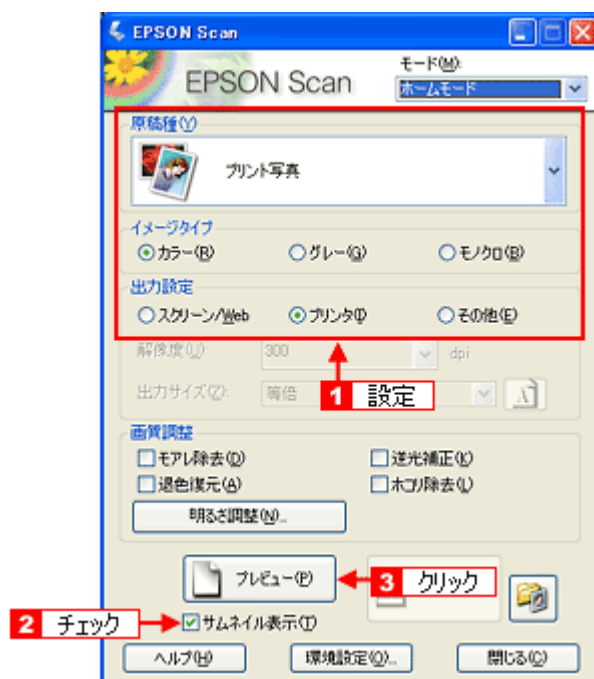
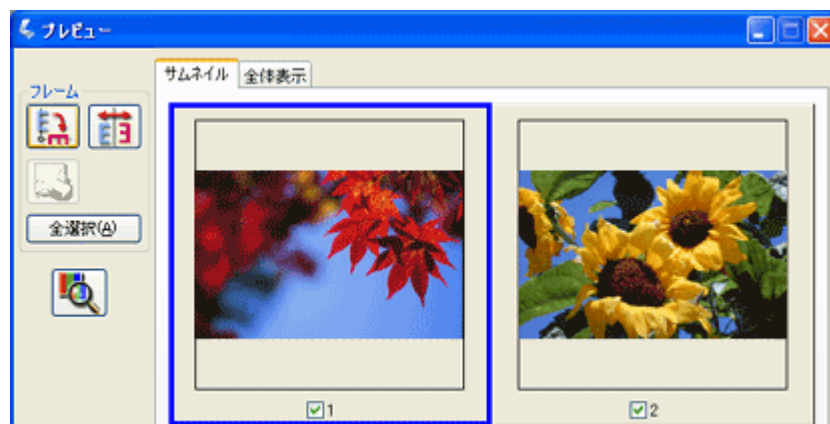
原稿や条件によっては、最適なスキャン結果が得られないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで［サムネイル表示］のチェックを外してスキャンしてください。

スキャン手順

ここでは、ホームモードで写真をスキャンする手順を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでも、複数の写真をまとめてスキャンすることができます。

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

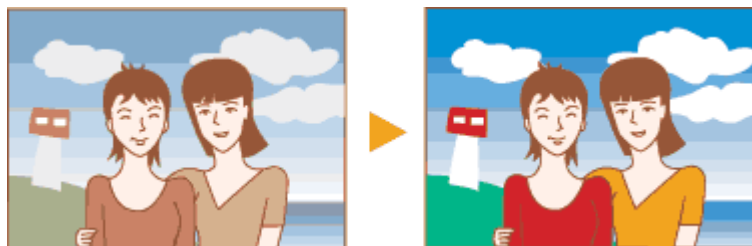
2. **1 各項目を設定して、2［サムネイル表示］をチェックし、3［プレビュー］をクリックします。**

サムネイルでプレビュー結果が表示されます。

3. **スキャンしない画像のチェックを外します。**

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

チェックの付いた写真が、まとめてスキャンされます。

以上で、複数の写真をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

色あせた写真をよみがえらそう

日焼けした写真や色あせてしまった昔の写真を、そのままにしてあきらめていませんか？
「退色復元」機能を使えば、撮影時の鮮やかなイメージを取り戻すことができます。

退色復元機能は、全自動モード（対応機種のみ）、ホームモード、プロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。

注意

変色していない写真をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。

参考

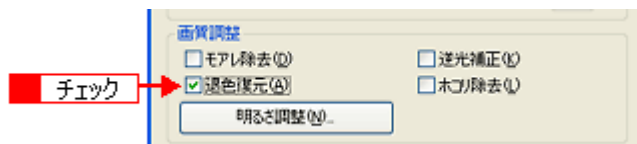
- 退色復元機能は写真とフィルムにのみ対応しています。
- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［退色復元］をチェックします。**

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果を確認できます。プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

参考

思ったように補正されなかったときは、カラーパレットを使って、お好みの色に補正できます。

「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」107

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、色あせた写真をよみがえらせる方法の説明は終了です。

フィルムをスキャンしよう

大切なフィルムをスキャンしてデジタル化しよう

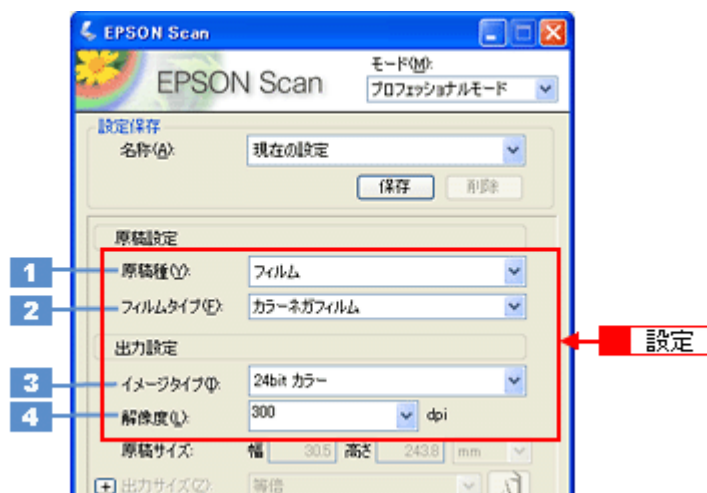
押入れの中で眠っているフィルムたち。デジタル化して CD にまとめて、家族の思い出をパソコンで観て楽しんだり、コンパクトに保存しましょう。

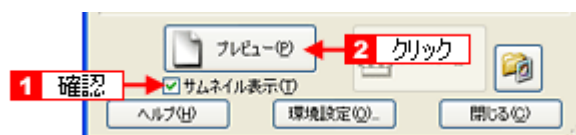
ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードでフィルムをスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンできます。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. ［原稿種］、［フィルムタイプ］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。

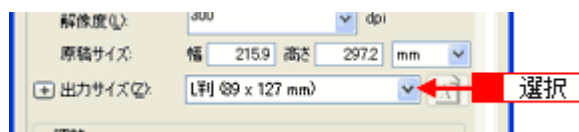
各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="2">［フィルム］を選択します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">2</td><td rowspan="5">フィルムタイプ</td><td colspan="2">セットしたフィルムの種類を選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットしたフィルム</td></tr>
<tr><td>カラーネガフィルム</td><td>カラーネガフィルム</td></tr>
<tr><td>ポジフィルム</td><td>ポジフィルム（カラー / 白黒）</td></tr>
<tr><td>白黒ネガフィルム</td><td>白黒ネガフィルム</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットしたフィルムに合わせて、イメージタイプを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットしたフィルム</td></tr>
<tr><td>[24bit カラー]</td><td>カラー写真のフィルム</td></tr>
<tr><td>[48bit カラー]
（ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>カラー写真のフィルム
スキャン後に画像を加工する場合</td></tr>
<tr><td>[16bit グレー］または［8bit グレー]
（ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>モノクロ写真のフィルム</td></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td rowspan="5">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>出力サイズに合った解像度を選択します。</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

3. **1［サムネイル表示］がチェックされていることを確認し、2［プレビュー］をクリックします。**

プレビュー結果が表示されます。

参考

- フィルムの天地や表裏を間違えてセットしたときは、プレビュー画面にある で修正できます（サムネイル表示のみ）。
  「プレビュー表示」73
- 原稿や条件によっては、最適なスキャン結果が得られないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、［サムネイル表示］のチェックを外してスキャンしてください。

4. **［出力サイズ］を選択します。**

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
データ容量は、プレビュー画面の左下で確認できます。
「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」51

5. **プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」119 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」105
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」123
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116 「色を鮮やかにする（彩度調整）」100 「色合いを変える（カラーバランス調整）」102
5	［カラーパレット調整］	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」107
6	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク	画像をシャープにしたいときにチェックします。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱／中／強から選択できます。
8	粒状低減	フィルムのスキャンで発生する画像のざらつきを目立たなくしたいときにチェックします。 「ざらつきを抑える（粒状低減）」94
	効果	粒状低減の横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 粒状低減の強度を、弱／中／強から選択できます。
9	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、取り戻してスキャンできます。 「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」98
10	逆光補正	逆光（光が被写体の後ろから当たっている状態）で被写体の部分が暗いようなときにチェックします。 自動的に影の部分が明るくなるように補正してスキャンします。 「逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）」114
	効果	逆光補正の横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 逆光補正の強度を、弱／中／強から選択できます。
11	ホコリ除去	画像上のホコリを取り除きたいときにチェックします。 「ゴミを取り除く（ホコリ除去）」91
	効果	ホコリ除去の横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 ホコリ除去の強度を、弱／中／強から選択できます。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

参考

- 写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質は劣化します（圧縮前のデータに戻すことはできません）。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。
- プレビューのサムネイル表示で、画像が切れたり隣の画像の一部が入ってしまうときは、通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。
- 標準サイズとパノラマサイズが混在しているときは、パノラマサイズで正しいサイズにスキャンできないことがあります。この場合は通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。

以上で、フィルムをスキャンしてデジタル化する方法の説明は終了です。

参考

フィルムのスキャン終了後は、保護マットを取り付けましょう。
保護マットの取り付け方法ついては、『基本操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
『基本操作ガイド』

フィルムのスキャン品質を高めよう

フィルムをスキャンするときに、ほんのちょっとの工夫でスキャン品質を高めることができます。

ここでは、フィルムのスキャン時に心がけたいことを紹介します。

原稿を慎重に扱う

大切なフィルムに指紋や傷がついてしまわないよう、フィルムを扱う際は手袋を使用するなどして、細心の注意を払うようにしましょう。

ゴミの付着に気をつける

スキャンの際は、ブロワーなどを使うと、スキャナの読み取り面やフィルムに付着してしまったゴミを安全に取ることができます。

※使用しているフィルムホルダは例で、本製品に同梱されているものとは異なります。

フィルムを正しくセットする

サイズに合ったホルダにフィルムを装着し、スキャナにセットします。できるだけ傾かないよう、まっすぐホルダにセットするのがポイントです。

※使用しているスキャナやフィルムホルダは例で、本製品のものとは異なります。

以上で、フィルムのスキャン品質を高めるための説明は終了です。

雑誌／報告書をスキャンしよう

雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう

とっておきたい雑誌の記事も、雑誌のままだと本棚もすぐにいっぱいになってしまいます。そこで、ほしい記事だけスキャンしてフォルダや電子スクラップにまとめれば場所を取ることもありませんし、必要な記事を探すのも簡単です。印刷すればオリジナルのスクラップブックのできあがりです。

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のホームモードで、雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンするときの設定を説明します。

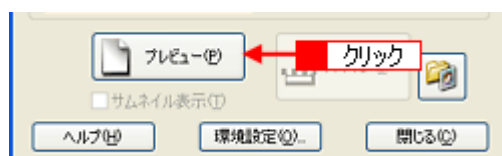
1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

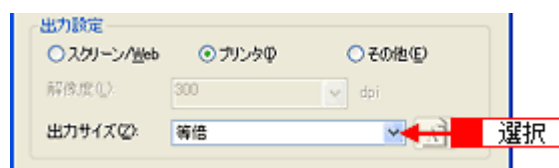
2. **［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。**

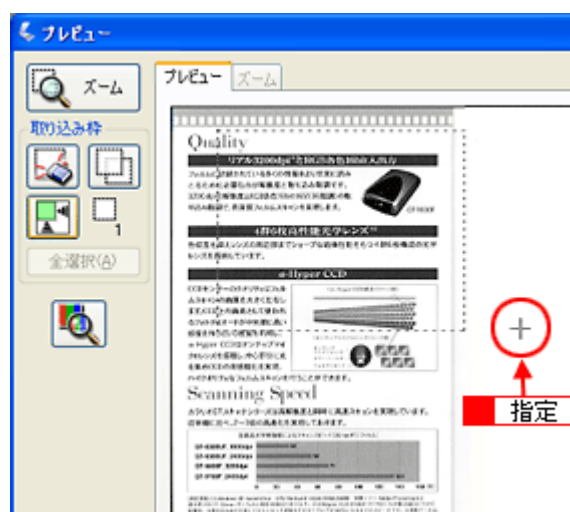
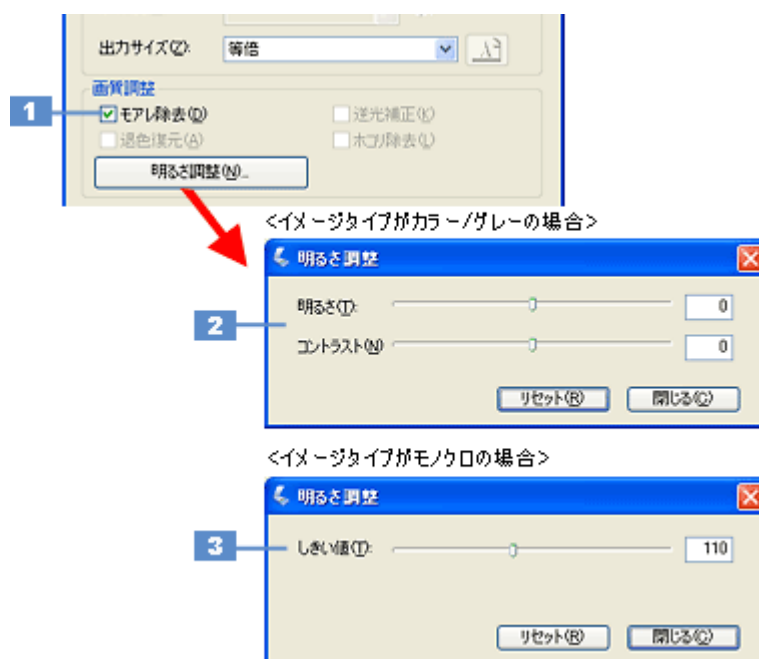
各項目の詳細は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

<table>
<tr><td rowspan="5">1</td><td rowspan="5">原稿種</td><td colspan="3">セットした原稿の種類を選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">セットした原稿</td></tr>
<tr><td>雑誌</td><td colspan="2">雑誌をセットしたときに選択します。</td></tr>
<tr><td>新聞</td><td colspan="2">新聞をセットしたときに選択します。</td></tr>
<tr><td>文字 / 線画</td><td colspan="2">レポートなどの報告書をセットしたときに選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。
カラー原稿をグレー（白黒）でスキャンしたいときなどに変更してください。
また、原稿種で［文字 / 線画］を選択したときは、自動的に［モノクロ］に設定されますが、原稿がカラーのときは［カラー］に変更してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャンした画像の用途を選択します。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンするときに選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷するときに選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>－</td><td>その他の用途で使用するときに選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

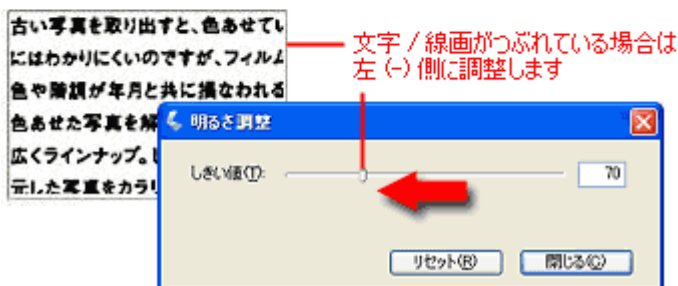
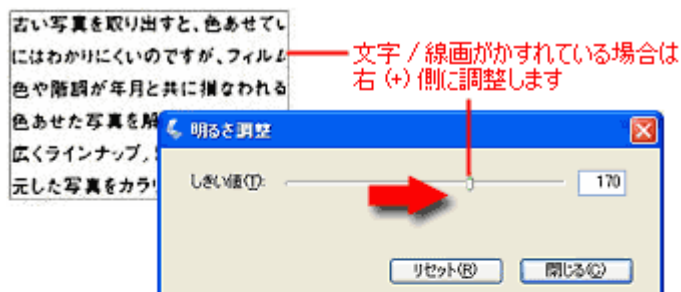
4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
データ容量は、プレビュー画面の左下で確認できます。
「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」51

5. 必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて画質を調整します。

1	モアレ除去	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」87

2	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに調整します。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116
3	しきい値 （［イメージタイプ］が［モノクロ］のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりするときに調整します。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの白黒の境を決めるものです。

参考

しきい値の調整方法は以下の通りです。

7. ［明るさ調整］画面の［閉じる］をクリックします。

8. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

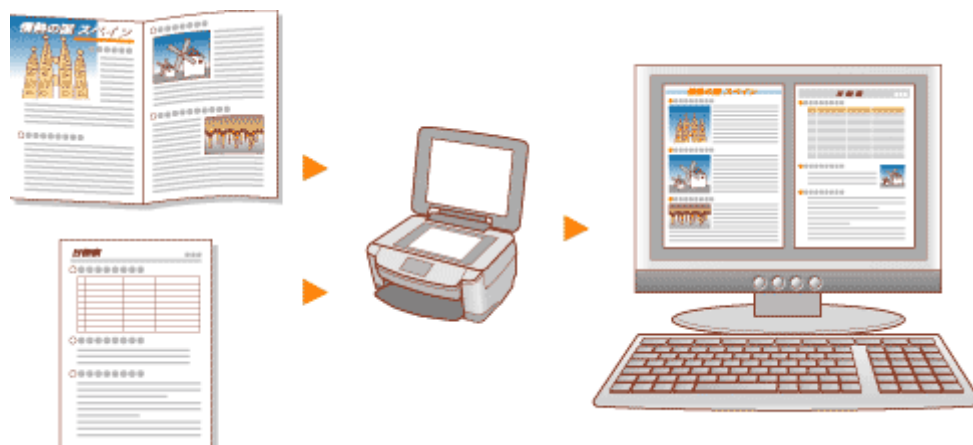
参考

雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書は PDF 形式で保存することをお勧めします。
「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」31
PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示／印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。

以上で、雑誌をスキャンして電子スクラップを作る方法の説明は終了です。

書類をスキャンして文字データを読み取ろう（OCR 機能）

紙でしか残っていない書類の文章や図表を Word などで利用したい。そんなときには、スキャンした原稿上の文字をテキストデータとして抽出できる OCR 機能を使ってみましょう。

文字データを読み取るには、本製品に同梱のアプリケーションソフト「読ん de!! ココパーソナル」を使用します。詳細は、読ん de!! ココパーソナルのオンラインヘルプをご覧ください。

セットする原稿について

文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。

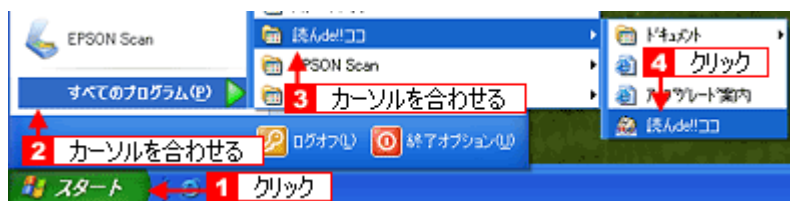
- 何度もコピーした原稿（コピーのコピー）
- FAX 受信した原稿 （解像度が低い原稿）
- 文字間や行間が狭すぎる原稿
- 文字に罫線や下線がかかっている原稿
- 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8 ポイント未満の小さな文字が使われている原稿
- 折り跡やしわがある原稿
- 本の綴じ込み付近
- 手書き文字

操作手順

参考

読ん de!! ココ パーソナルは Windows 98 （Windows98SE を除く）には対応していません。

1. **読ん de!! ココ パーソナルを起動します。**

1［スタート］をクリックし、2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［読ん de!! ココ］の順にカーソルを合わせ、4［読ん de!! ココ］をクリックします。

Mac OS X の場合

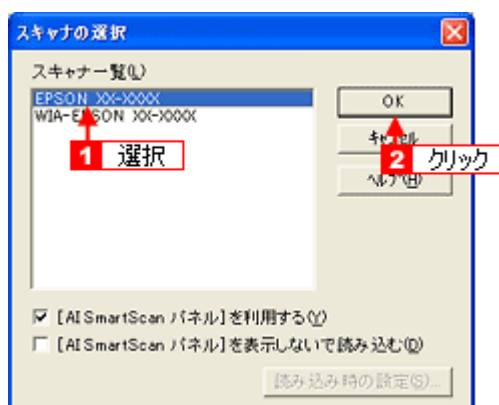
1［ハードディスク］アイコン 2［アプリケーション］フォルダ 3［読ん de!! ココ パーソナル］フォルダ 4［読ん de!! ココ パーソナル］アイコンの順にダブルクリックします。

2. スキャナに電源が入っていることを確認し、スキャナに原稿をセットします。

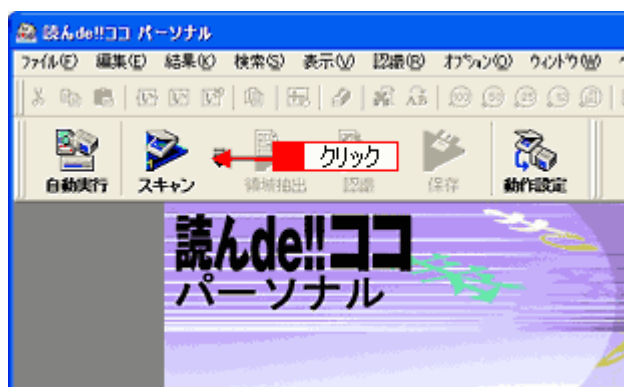
3. 1［ファイル］メニューをクリックして、2［スキャナの選択］をクリックします。

［スキャナの選択］画面が表示されます。

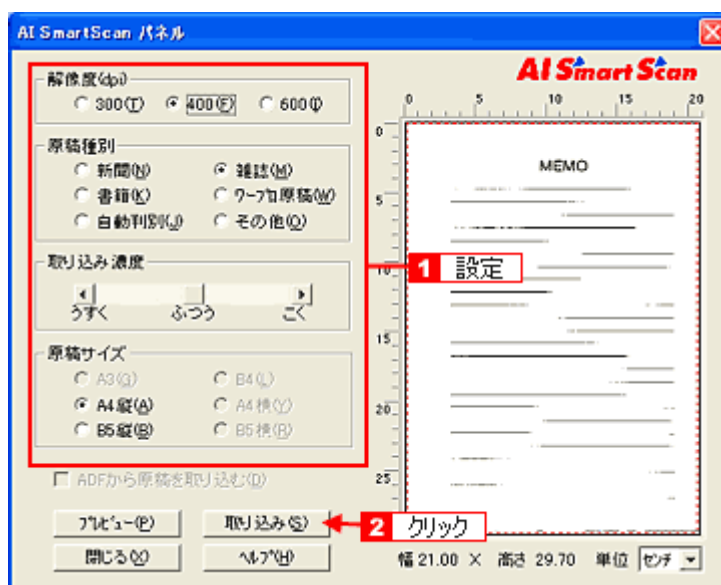
4. 1［お使いのスキャナ］を選択して、2［OK］をクリックします。

［WIA ー（お使いのスキャナ名）］（スキャナ名に WIA が付いているもの）があるときは選択しないでください。

5. ［スキャン］をクリックします。

［AI SmartScan パネル］画面が表示されます。

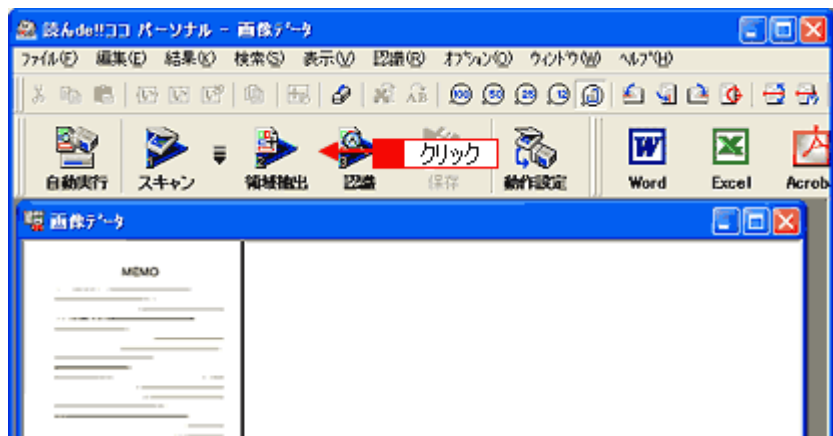
参考

［スキャナの選択］画面で［［AI SmartScan パネル］を利用する］のチェックを外していると、EPSON Scan が表示されます。

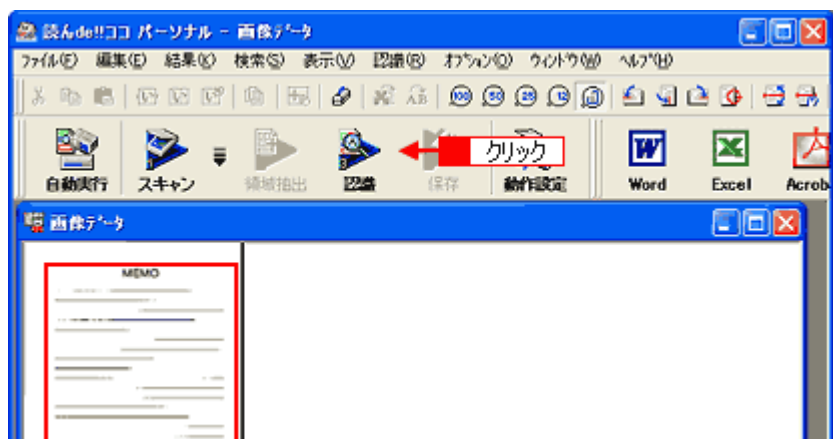
6. 1 各項目を設定して、2［取り込み］をクリックします。

初めてスキャンを実行したときは、プレビュー領域に画像が表示されていません。画像を表示させるには、画面左下の［プレビュー］をクリックしてください。

7. 画像の向きと傾きを調整します。

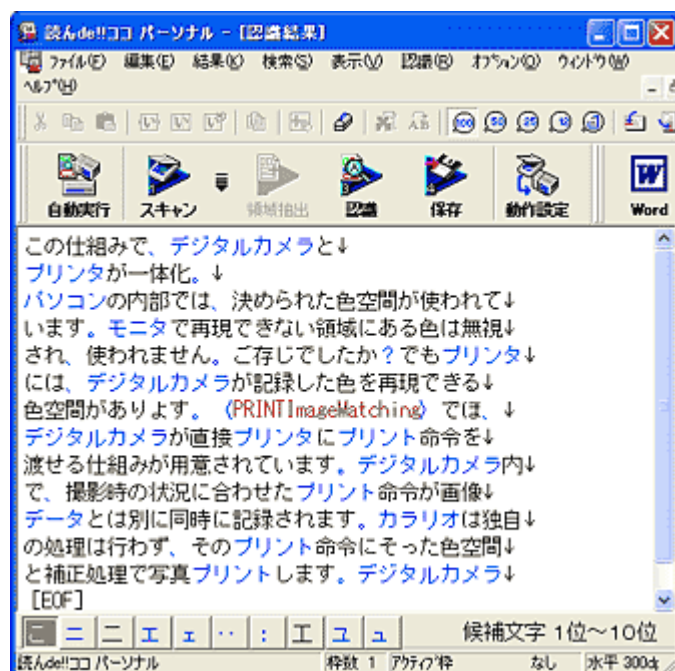
1［向きの自動判別］2［傾き自動補正］の順にクリックしてください。

8. ［領域抽出］をクリックします。

認識領域が自動で抽出され、領域の種別に応じて赤色／青色／緑色の枠で囲まれます。

9. ［認識］をクリックします。

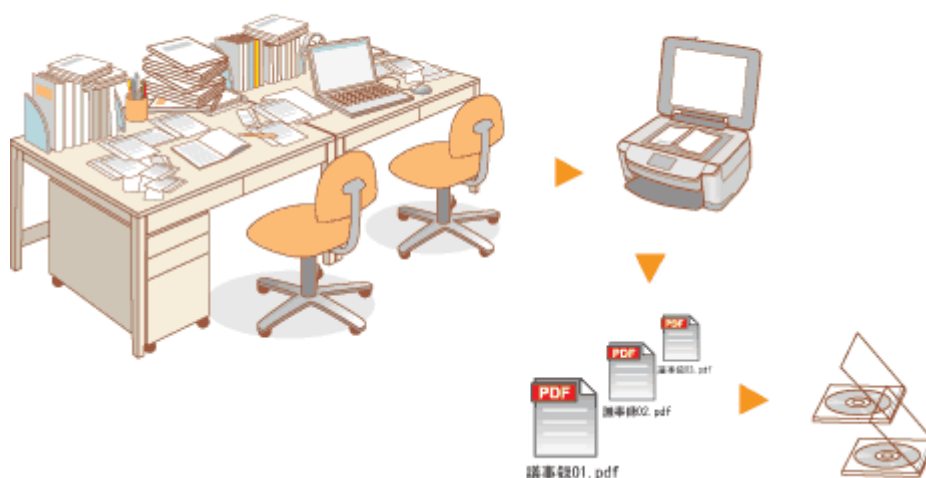
進捗状況を示す画面が表示され、認識結果が表示されます。

10. 認識結果を微調整して、保存します。

［Word］、［Excel］、［Acrobat］をクリックすると、それぞれのアプリケーションソフトにデータを転送して保存できます。それぞれのアプリケーションは別途必要になります。

＊ Mac OS X の場合
［Acrobat］をクリックすると、Adobe Acrobat にデータを転送して保存できます。

以上で、書類をスキャンして文字データを読み取る説明は終了です。

山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう

書類など複数枚の原稿を 1 ファイル（PDF 形式）にまとめてスキャンすることができます。
たまった書類や領収書、パンフレット、写真などをどんどんスキャンして、PDF ファイルにまとめてみましょう。
これまで山積みになっていた書類がすっきりと片付いて、必要なときには印刷すれば元の書類として活用できます。

＊ PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式を開くためには、Adobe Reader が必要です。アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてください。

ここでは、ホームモードで複数の原稿をスキャンする手順を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでも複数の原稿をまとめてスキャンできます。

参考

- 写真や書類などの複数の原稿をセットする手順の詳細は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
  『操作ガイド』
- 全自動モードで PDF もしくは Multi-TIFF 形式で保存するときには、複数の原稿はスキャンできません。

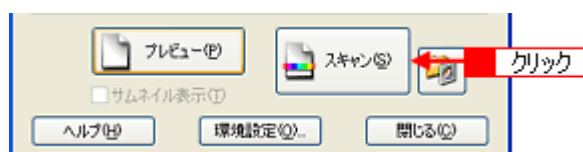
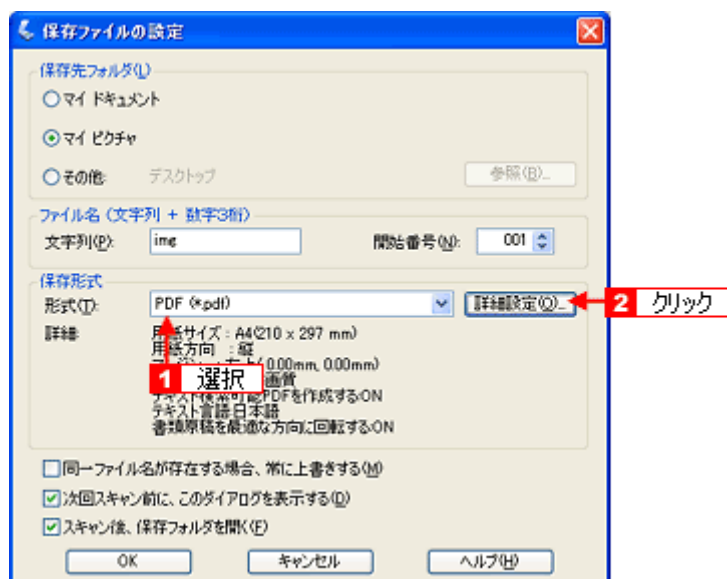
1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

参考

原稿種によっては、サムネイルプレビューができないことがあります。

3. ［スキャン］をクリックします。

4. 1［保存形式］で［PDF］を選択し、2［詳細設定］をクリックします。

5. 1 PDF ファイルで保存するときの設定を変更し、2［OK］をクリックします。

1	用紙サイズ	セットした用紙のサイズを選択します。原稿台にセットした用紙と同じサイズの［用紙サイズ］が選択されていることを確認してください。ここで選択したサイズでスキャンされます。ただし、選択できるサイズは定形サイズのみです。
2	用紙方向	セットした原稿の方向を選択します。
3	マージン	余白を設定します。単位は mm かインチを選択できます。
4	圧縮レベル	カラーやグレー画像の圧縮レベルを最高画質 / 高画質 / 標準画質 / 低画質から選択します。
5	テキスト検索可能 PDF（Windows のみ）	PDF ファイルにテキスト情報が付加され、PDF ファイル内のテキストが検索可能になります。 検索できるのは「日本語」のみです。 文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。 • 文字がかすれていたり、つぶれている原稿 • 文字間や行間が狭すぎて、1 文字ずつが判別しにくい原稿 • フォントに文字飾りがある原稿、斜体原稿、罫線がある原稿 • 何度もコピーした原稿（コピーのコピー） • FAX 受信した原稿 • 手書き文字 ※フォント、文字サイズによっては認識率が下がることがあります。認識率がもっとも高いのは日本語フォントの明朝体とゴシック体です。 本機能は日本語のみ対応です。 本機能は Windows のみ対応です。 グレースケールやカラー画像にも対応していますが、メモリを多く使用してしまいます。そのため、通常はモノクロ（2 値）でのスキャンをお勧めします。 画像サイズの長辺は 30000 ピクセル以下に設定してください。 解像度（出力解像度）は 200 ～ 1200dpi の範囲で設定してください。
6	書類原稿を最適な方向に回転する	書類のスキャン時には、スキャンした原稿の文字情報から原稿の上下を判別して、自動的に正しい向きにします。

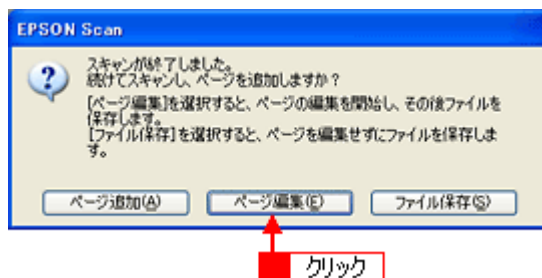
参考

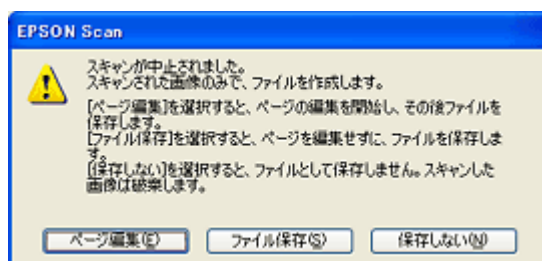
- ［用紙サイズ］が原稿台にセットした用紙と同じサイズが選択されていることを確認してください。ただし、選択できるサイズは定形サイズのみです。
- ［用紙サイズ］で［画像実寸サイズ］を選択すると、上記の項目は［圧縮レベル］しか選択できません。
- Windows 98（Windows 98 SE を除く）で Internet Explorer 4.0 をお使いの方はテキスト検索可能 PDF の機能は使用できません。Microsoft 社のホームページから Internet Explorer 5.0 以上をダウンロードし、インストールしてからお使いください。

6. ［保存ファイルの設定］画面の［OK］をクリックします。

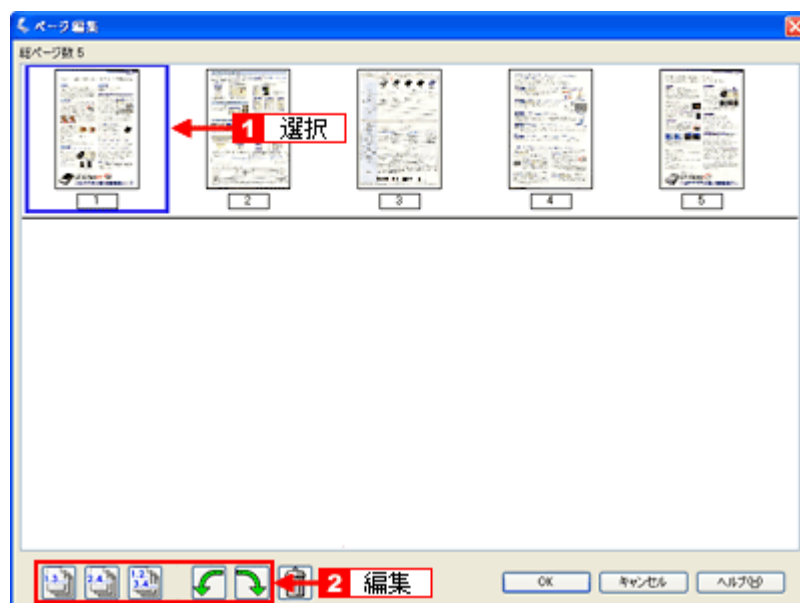
スキャンを開始し、画像を一時的に保存します。

7. **以下の画面が表示されたら、［ページ編集］をクリックします。**

続けて原稿をスキャンするときは［ページ追加］をクリックします。スキャンしたファイルをページの編集後に保存するには［ページ編集］、すぐに保存するときは［ファイル保存］をクリックします。

参考

- スキャン中に［キャンセル］をクリックしたり、エラーが発生したときは、以下の画面が表示されます。［ページ編集］をクリックすると、スキャン済みの画像が一時的に保存されますので、手順 8 に進んでください。スキャンしたファイルをすぐに保存するときは［ファイル保存］、保存せずに EPSON Scan を終了するときは［保存しない］をクリックしてください。スキャン済みの画像が 1 つもないときは手順 3 の画面に戻ります。

- スキャンが途中で止まってしまうときは、以下のページをご覧ください。
  「PDF 形式または Multi-TIFF 形式でスキャンするとスキャンが止まってしまう」152

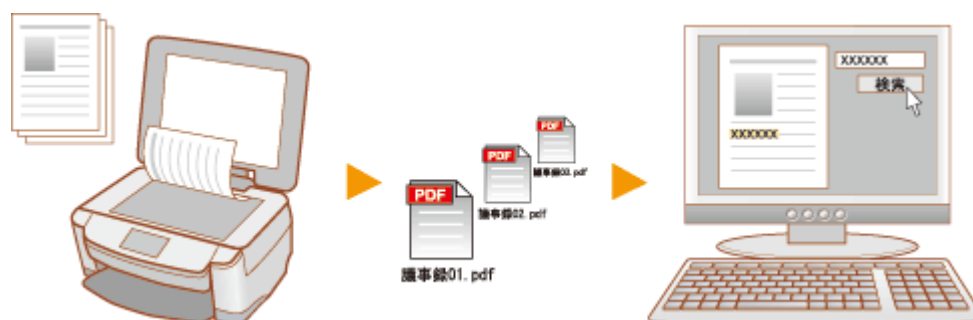
8. **1 編集するページを選択し（青い枠が付きます）、2［ページ編集］画面の下にあるボタンをクリックして編集します。**

PDF ファイルは［ページ編集］画面に表示されているページ順で保存されます。順番を変えるには、ページを選択して移動したい場所にドラッグします。複数のページをまとめて移動することはできません。
［ページ編集］画面の詳細は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

9. **［ページ編集］画面の［OK］をクリックします。**

［ページ編集］画面に表示されている全ページが 1 ファイルにまとめて保存されます。

以上で、山積みになった会議資料を PDF ファイルにまとめる方法の説明は終了です。

テキスト検索ができる PDF 形式でスキャンしよう

本製品のスキャナドライバ（EPSON Scan）は、PDF 形式でのデータ保存時に以下の方法でテキスト情報を付加することができます（Windows のみ）。テキスト情報を付加した PDF ファイルは、日本語のテキスト検索ができます。

参考

- PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式を開くためには、Adobe Reader が必要です。アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてください。
- Windows 98（Windows 98 SE を除く）で Internet Explorer 4.0 をお使いの方は本機能は使用できません。Microsoft 社のホームページから Internet Explorer 5.0 以上をダウンロードし、インストールしてからお使いください。

ここでは、ホームモードでスキャンする手順を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでもテキスト検索可能な PDF 形式でスキャンできます。

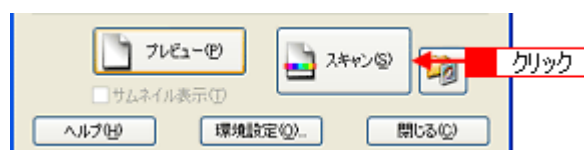
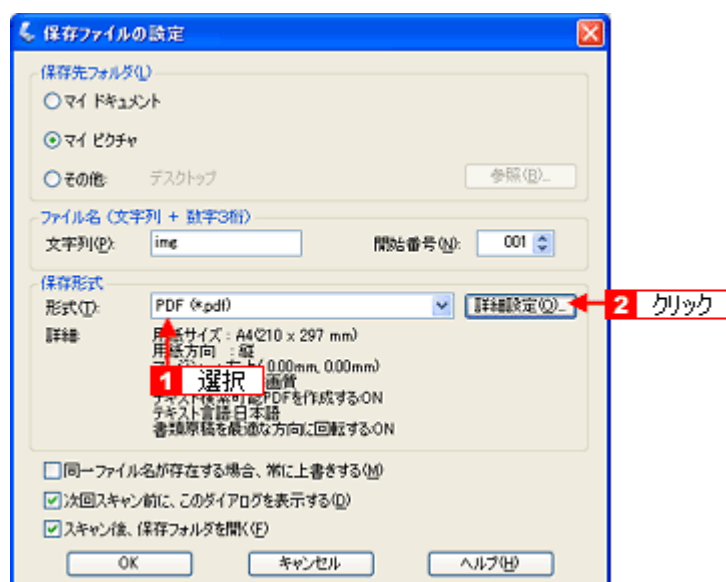
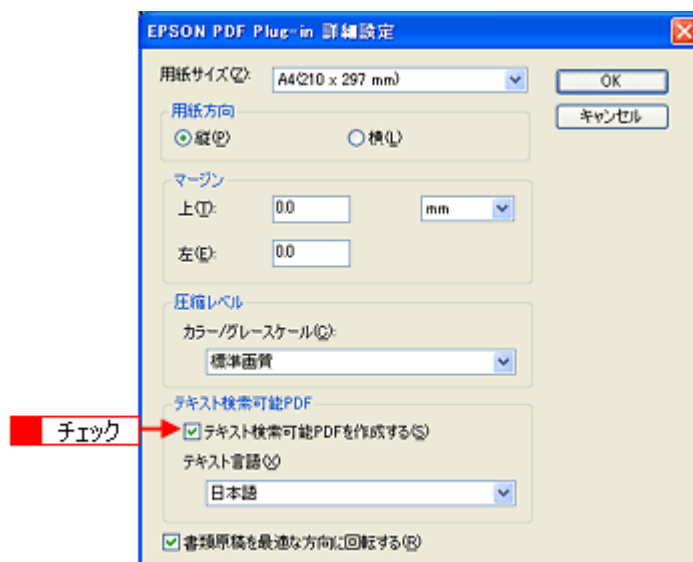
1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

参考

原稿種によっては、サムネイルプレビューができないことがあります。

3. ［スキャン］をクリックします。

4. 1［保存形式］で［PDF］を選択し、2［詳細設定］をクリックします。

5. ［テキスト検索可能 PDF を作成する］をチェックします。

参考

- この機能は、Windows でのみ使用できます。
- 検索できるのは「日本語」のみです。
- 文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。
  - 文字がかすれていたり、つぶれている原稿
  - 文字間や行間が狭すぎて、1 文字ずつが判別しにくい原稿
  - フォントに文字飾りがある原稿、斜体原稿、罫線がある原稿
  - 何度もコピーした原稿（コピーのコピー）
  - FAX 受信した原稿
  - 手書き文字
    ※フォント、文字サイズによっては認識率が下がることがあります。認識率がもっとも高いのは日本語フォントの明朝体とゴシック体です。
- グレースケールやカラー画像にも対応していますが、メモリを多く使用するため、通常はモノクロ（2 値）でのスキャンをお勧めします。
- 解像度（出力解像度）は 200 ～ 1200 dpi の範囲で設定してください。
- 画像サイズの長辺は 30000 ピクセル以下に設定してください。

6. ［EPSON PDF Plug-in 詳細設定］画面の［OK］をクリックします。

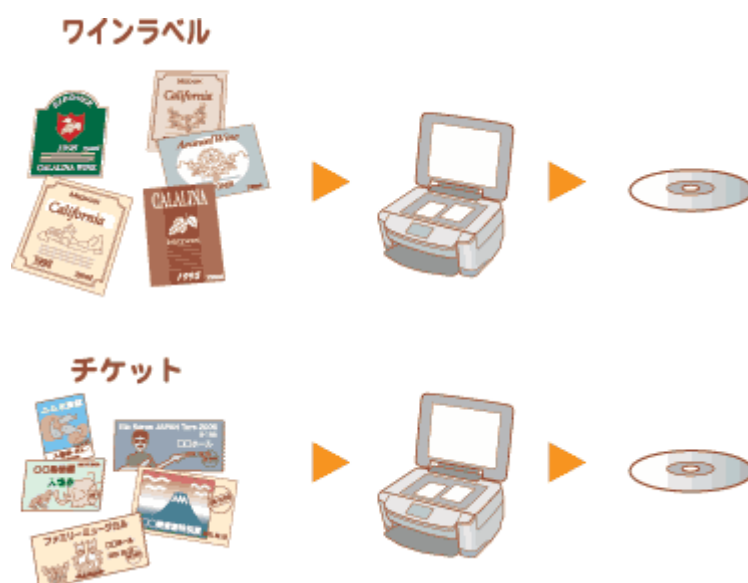
7. ［保存ファイルの設定］画面の［OK］をクリックします。

スキャンを開始し、テキスト情報を付加した PDF ファイルが作成されます。

以上で、テキスト検索ができる PDF 形式のスキャン方法の説明は終了です。

イラスト／小物をスキャンしよう

大切な思い出の品をデータに残そう

記念日、旅行や行事にはいろいろな思い出の品があるものです。
コンサートチケットや美味しかったワインのラベル、お子様の成長日記、手作りのアクセサリや小物などをスキャンしてデータとして残しましょう。
そのままとっておくとかさばる物も鮮明なままコンパクトに保存でき、パソコンで簡単に検索することもできます。

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで、小物などをスキャンするときの設定を説明します。プロフェッショナルモードでは、細かな画質調整をしたスキャンができます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **［原稿種］、［取込装置］、［自動露出］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="2">［反射原稿］を選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>取込装置</td><td colspan="2">［原稿台］を選択します。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>自動露出</td><td colspan="2">［書類向き］を選択します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">4</td><td rowspan="4">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>［24bit カラー］または［48bit カラー］
（ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>小物（カラー）</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］
（ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>小物（モノクロ）</td></tr>
<tr><td rowspan="8">5</td><td rowspan="8">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>150dpi（カラー、グレー画像の場合）</td><td>インクジェットプリンタでの標準の印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi（カラー、グレー画像の場合）</td><td>インクジェットプリンタでの高品質な印刷</td></tr>
<tr><td>200dpi（カラー、グレー画像の場合）</td><td>レーザープリンタでの印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi</td><td>文書ファイリング</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定するとデータの容量が膨大になってしまうので注意してください。
データ容量はプレビュー画面の左下で確認できます。
「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」51

5. **必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」119 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」105
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」123
4	［イメージ調整］	画像の明るさ / コントラスト / 彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116 「色を鮮やかにする（彩度調整）」100 「色合いを変える（カラーバランス調整）」102
5	［カラーパレット調整］	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」107
6	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク	画像をシャープにしたいときにチェックします。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
8	モアレ除去	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」87
	印刷線数	モアレ除去の横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくできます。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」88

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

以上で、小物などをスキャンして大切な思い出の品をデータに残す方法の説明は終了です。

イラストや図をまとめてスキャンしよう

記念日、旅行や行事ではいろいろな思い出の品があるものです。
インスタント写真はもちろん、手書きのイラスト、グラフ、地図、設計図などをまとめてスキャンしてデータにしましょう。

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで、イラストや図などをスキャンするときの設定で、スキャン後、フォトレタッチソフトで色付けや色の置き換えなどがしやすいイメージタイプでスキャンする方法を説明します。プロフェッショナルモードでは、細かな画質調整をしたスキャンができます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **［原稿種］、［取込装置］、［自動露出］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

1	原稿種	［反射原稿］を選択します。
2	取込装置	［原稿台］を選択します。

<table>
<tr><td>3</td><td>自動露出</td><td colspan="2">［書類向き］を選択します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td rowspan="5">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>［カラースムージング］</td><td>イラスト / 図（カラー）</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］
（ただし、16bit カラーデータの加工や出力には 16bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>イラスト / 図（モノクロ）</td></tr>
<tr><td>［モノクロ］</td><td>線画 / 図</td></tr>
<tr><td rowspan="8">5</td><td rowspan="8">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>150dpi（カラー、グレー画像の場合）
360dpi（白黒の線画の場合）</td><td>インクジェットプリンタでの標準の印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi（カラー、グレー画像の場合）
720dpi（白黒の線画の場合）</td><td>インクジェットプリンタでの高品質な印刷</td></tr>
<tr><td>200dpi（カラー、グレー画像の場合）
600dpi（白黒の線画の場合）</td><td>レーザープリンタでの印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi</td><td>文書ファイリング</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

3. **［プレビュー］をクリックします。**

プレビュー結果が表示されます。

4. **［出力サイズ］を選択します。**

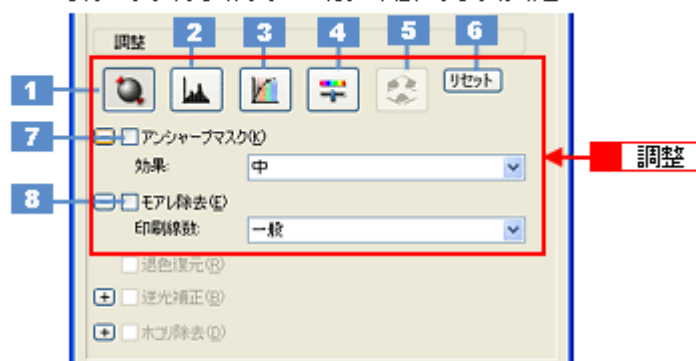
スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定するとデータの容量が膨大になってしまうので注意してください。
データ容量はプレビュー画面の左下で確認できます。
「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」51

5. **必要に応じてプレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。**

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. **必要に応じて、画質を調整します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

＜［イメージタイプ］がグレー / カラースムージングの場合＞

＜［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合＞

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」119 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」105
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」123
4	［イメージ調整］	画像の明るさ / コントラスト / 彩度や、カラーバランスを調整したいときにクリックします。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116 「色を鮮やかにする（彩度調整）」100 「色合いを変える（カラーバランス調整）」102
5	［カラーパレット調整］	ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整したいときにクリックします。 「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」107
6	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したいときにクリックします。
7	アンシャープマスク （［イメージタイプ］が［カラー］または［グレー］のみ）	画像をシャープにしたいときにチェックします。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96
	効果	アンシャープマスクの横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。

8	モアレ除去	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」87
	印刷線数	モアレ除去の横にある「+」（Windows）/「 」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくできます。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」88
9	しきい値 （［イメージタイプ］が［モノクロ］のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりするときに調整します。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの白黒の境を決めるものです。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

参考

イラストや図などは JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。圧縮率が低いほど画質の劣化を目立たせずにファイルサイズを小さくできます。また、JPEG 形式は OS、ソフトウェアに依存せずに、広く画像を取り扱うことができます。
ただし、圧縮率が高いほど画質は劣化します（圧縮前のデータに戻すことはできません）。保存のたびに劣化していくためスキャン後に画像を加工するときは TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、イラストや図をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

便利なスキャン方法を使おう

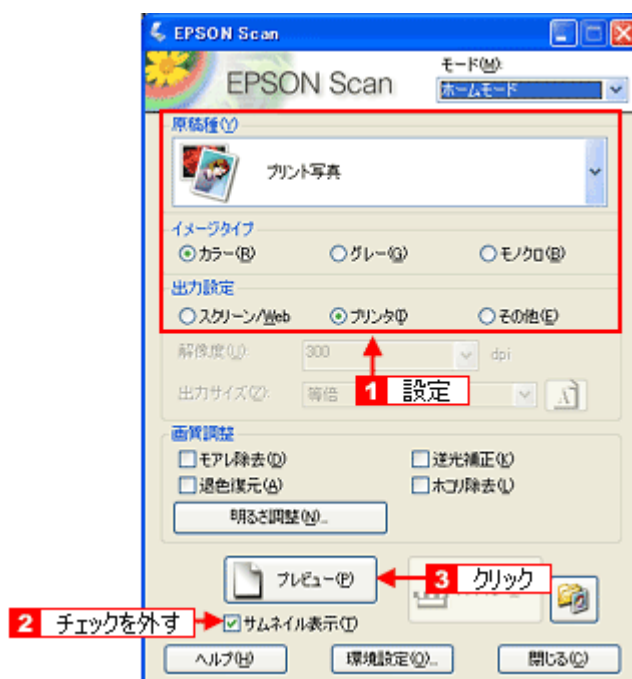
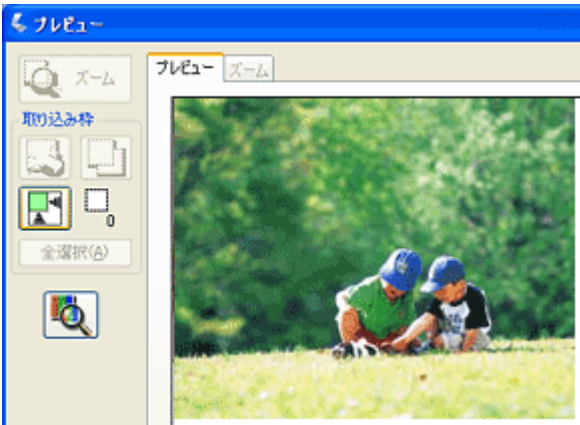
必要な部分だけを切り取ってスキャン

必要な部分だけを切り取ってスキャンできます。

セットした原稿	スキャン後の画像

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］または［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

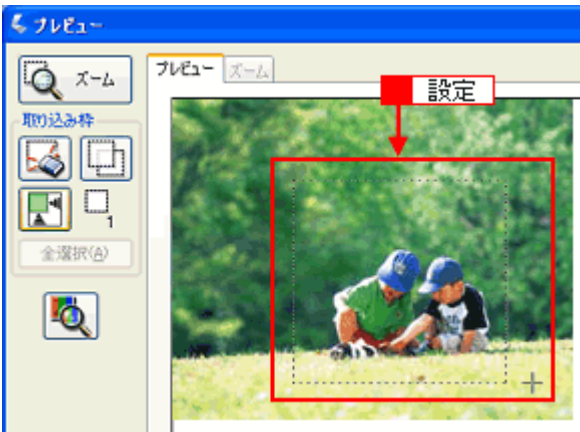
「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［サムネイル表示］のチェックを外し、3［プレビュー］をクリックします。**

プレビュー結果が表示されます。

参考

ここでは、「通常表示」のプレビュー画面でスキャン範囲を指定する方法を説明します。なお、「サムネイル表示」でスキャン範囲を指定することもできます。

「プレビュー表示」73

3. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を設定します。

スキャンしたい部分をドラッグして囲んでください。取り込み枠（破線表示）が表示されます。

取り込み枠の調整方法

調整内容	手順
取り込み枠を移動したい	カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。カーソルが手の形のまま取り込み枠をドラッグすると移動できます。

取り込み枠のサイズを変えたい	カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。カーソルが矢印の形のまま取り込み枠をドラッグすると、取り込み枠を拡大／縮小できます。
画像を拡大して調整したい	取り込み領域が小さいときは、［ズーム］をクリックしてください。再プレビューされ、取り込み枠（破線表示）の中の画像が拡大表示されます。必要に応じて、スキャンする範囲を微調整してください。
決まった数値で取り込み枠を作りたい	プロフェッショナルモードでは、［原稿サイズ］に任意の数値を入力して、スキャン範囲が指定できます。小さい範囲や正確な大きさを指定するときに便利です。また、取り込み枠の縦横比を固定したままスキャン範囲を調整するには、［Shift］キーを押したまま取り込み枠をドラッグしてください。
［出力サイズ］を指定して取り込み枠を作りたい	［出力サイズ］で画像を使うサイズを設定することでも、取り込み枠が表示できます。この取り込み枠をドラッグすると、縦横比を固定して調整できます。
取り込み枠を複数作りたい	［取込装置］で［原稿台］を選択していると、取り込み枠を複数設定できます。また、をクリックすると、最初に作成した取り込み枠がコピーできます。 なお、作成できる取り込み枠の数は以下の通りです。 ・通常表示でのプレビュー時：50 個まで ・サムネイル表示でのプレビュー時：1 コマに対して 1 個のみ
取り込み枠の中に別の枠を作りたい	［取込装置］で［原稿台］を選択していると、取り込み枠を複数指定できます。枠の中に別の枠を作りたいときは、枠の外に別の枠を作成してから、枠の中にドラッグして移動してください。

参考

- 指定した取り込み枠を削除したいときは、プレビュー画面にあるをクリックしてください。
- アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動したとき、通常表示で複数の取り込み枠を指定してもアプリケーションソフトが複数枚スキャンに対応していないと、最後に選択した領域のみがスキャンされます（サムネイル表示では、取り込み枠は 1 個しか指定できません）。
- 初期設定では、取り込み枠を作成したり調整すると、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。

4. **その他の設定を確認し、［スキャン］をクリックしてスキャンを実行します。**

参考

複数の取り込み枠と画質調整について：

- 以下の項目は、複数の取り込み枠に対して、まとめて同じ設定ができます。
  プレビュー画面の［全選択］をクリックして取り込み枠をすべて選択してから、設定してください。
  ・［イメージタイプ］
  ・［解像度］
  ・［自動露出］
- 以下の項目は、まとめて設定することができません。
  画像の取り込み枠を 1 つずつクリックして選択（選択中の取り込み枠は、破線で表示されます）したまま設定してください。
  ・［出力サイズ］
  ・［ヒストグラム調整］
  ・［濃度補正］
  ・［イメージ調整］
  ・［カラーパレット調整］

以上で、必要な部分だけを切り取ってスキャンする方法の説明は終了です。

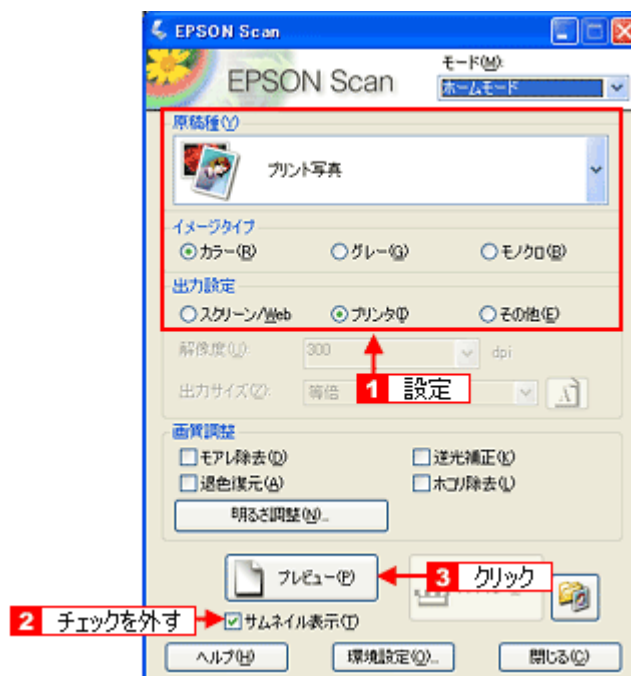
お好みのサイズでスキャン（[出力サイズ] 設定）

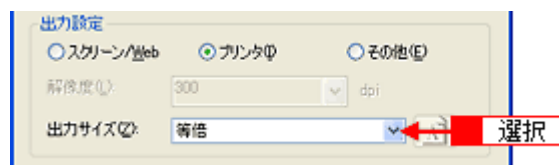
画像の用途に合わせて、お好きなサイズでスキャンできます。
通常はホームモードをお使いください。

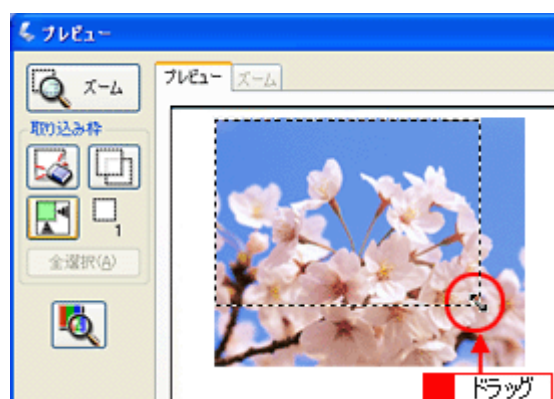
セットした原稿（L 判）	スキャン後の画像（A4）

1. **EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2 [サムネイル表示] のチェックを外し、3 [プレビュー] をクリックします。**

3. **出力サイズを選択します。**

スキャン後の画像の大きさを選択してください。
ここで選択したサイズに拡大 / 縮小されてスキャンされます。
[等倍] 以外を選択すると、プレビュー画面に、選択した出力サイズの縦横比で取り込み枠が作成されます。
また、をクリックすると、取り込み枠の縦／横の向きを変更できます。

設定	説明
等倍	スキャンする原稿とスキャン後の画像の大きさを同じにするときに選択します。
サムネイル	画像をインデックスとして保存するときなどに選択します。
画面	パソコン画面の壁紙や、デスクトップピクチャのサイズで保存するときなどに選択します。
L 判～ A3	定型サイズで保存するときに選択します。
ユーザー定義サイズ	希望するサイズがリストにないときは、リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。 ［出力サイズ］画面が表示されますので、サイズを設定し、［保存］をクリックしてください。

4. **プレビュー画面上で取り込み枠をドラッグして拡大し、画像全体を囲みます。**

参考

- 取り込み枠を拡大／縮小しても縦横比は変わりません。［出力サイズ］で選択したサイズに収まるように、倍率が自動設定されます。
- プレビュー画面の左下に取り込み枠のサイズ（mm またはインチ）とスキャン後の画像のサイズ（ピクセル）、データ容量が連動して表示されます。出力サイズを設定する際の目安としてご覧ください。
  なお、［出力サイズ］をあまり大きなサイズに設定すると、データ容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

指定したサイズで画像がスキャンされます。

以上で、お好みのサイズでスキャンする手順の説明は終了です。

原稿台より大きい原稿をスキャン

ポスターなど大きい原稿をスキャンして、お好みのサイズに加工してみませんか？
スキャナの原稿台よりも大きい原稿をスキャンする方法として、ここでは原稿を分割してスキャンし、市販のフォトレタッチソフト「Adobe Photoshop Elements 3.0」を使って合成する方法を説明します。

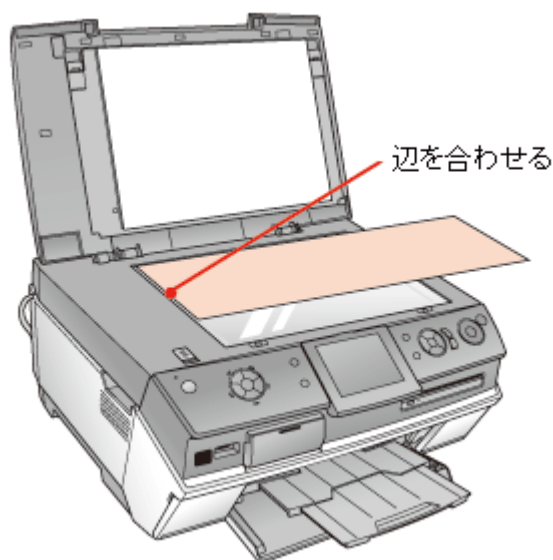
参考

- スキャンする原稿は、パンフレットやポスターなどの一枚紙の原稿を使用してください。雑誌などの製本物は、分けてスキャンするときに角度がずれてしまいやすいので、うまくスキャンできません。
- ここで説明している内容は、仕様として保証するものではありません。分割してスキャンし、貼り合わせた画像の明るさや色合い、角度などは完全に一致しないことがあります。

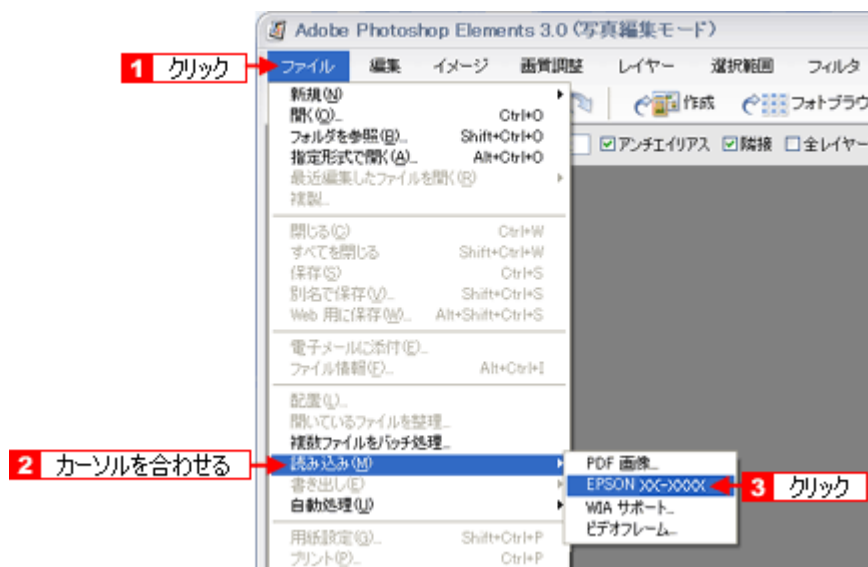
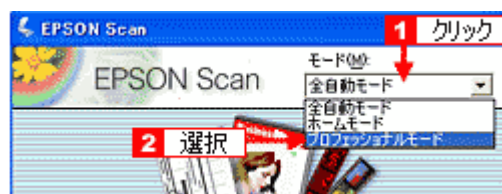
分割してスキャン

ステップ 1　原稿の半分をスキャン

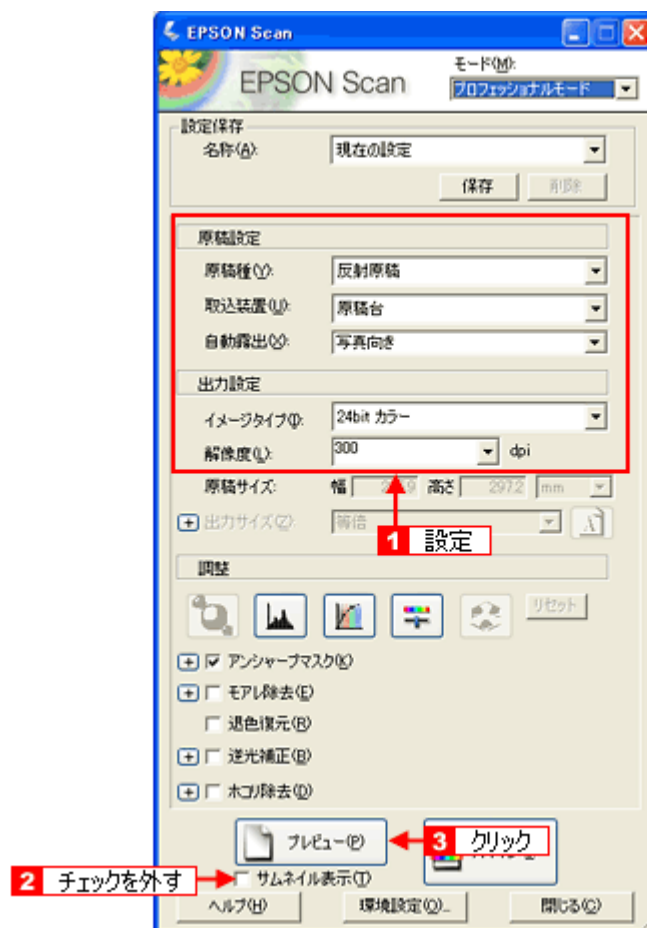
1. **原稿の約半分を原稿台にセットします。**

   原稿台の端と原稿の辺を合わせてセットしてください。
   原稿セットの方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
   『操作ガイド』

2. **Adobe Photoshop Elements 3.0 を起動します。**

3. **Adobe Photoshop Elements 3.0 で EPSON Scan を起動します。**

1［ファイル］メニュー 2［読み込み］3［お使いのスキャナ名］をクリックしてください。
［WIA- お使いのスキャナ名］（スキャナ名に WIA が付いているもの）があるときは選択しないでください。

4. **画面右上のモードで［プロフェッショナルモード］を選択します。**

5. **［環境設定］画面ー［カラー］画面ー［常に自動露出を実行］のチェックを外し、［OK］をクリックします。**

ここにチェックが付いていると、自動露出調整が行われるため、合成する 2 つの画像の画質が合わなくなってしまいます。

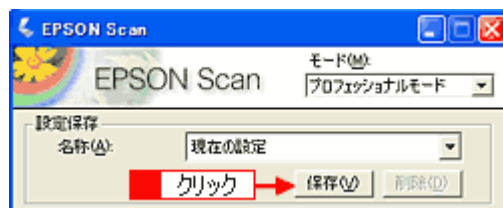
6. **1 各項目を設定して、2［サムネイル表示］のチェックを外し、3［プレビュー］をクリックします。**

7. **スキャン範囲を指定せずに全面をスキャンするか、スキャン範囲を指定するときは少し大きめに指定します。**

スキャン後、合成するときに選択したい部分を切り抜きます。

8. **必要に応じて、画質を調整します。**

各項目の詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

9. **設定を保存します。**

［保存］をクリックすると、自動的に名称が付けられ、イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。

参考

原稿半分のスキャン時の設定（取り込み枠、イメージタイプ、解像度、画質などすべての設定）を保存し、残り半分の原稿も保存した設定でスキャンすることによって、スキャン時の画質を一致させることができます。

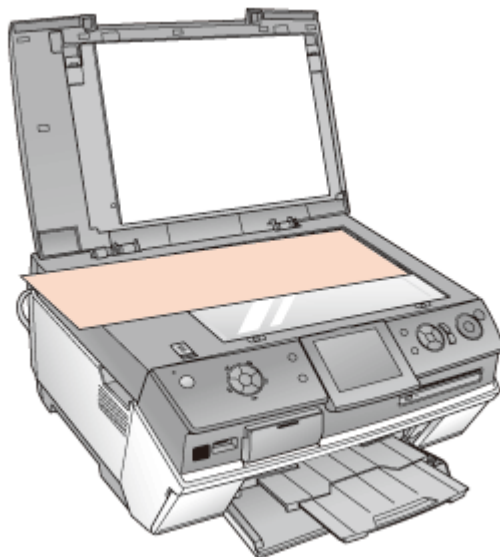
10. **［スキャン］をクリックします。**

スキャンが始まり、画像が新規ファイルとして表示されます。

以上で、原稿の約半分はスキャン終了です。次に残りの半分の原稿をスキャンします。

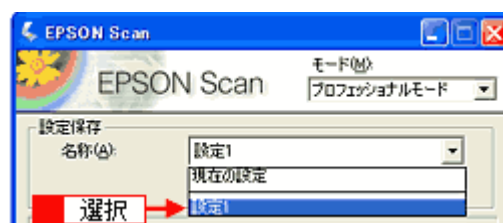
ステップ 2　残りの半分をスキャン

1. **原稿をセットし直します。**

残りの約半分を原稿台にセットしてください。
このとき、すでにスキャンした画像の部分を少し含めてセットすると、貼り合わせやすくなります。

2. **プレビューします。**

すでにスキャンした画像と同じ手順でプレビューしてください。

3. **［設定保存］の名称リストで、先ほど保存した名称を選択します。**

同じ設定でスキャンすることによって、スキャン時の画質を一致させることができます。
この後、画質調整はしないでください。先にスキャンした約半分の画質と合わなくなってしまいます。

4. **［スキャン］をクリックします。**

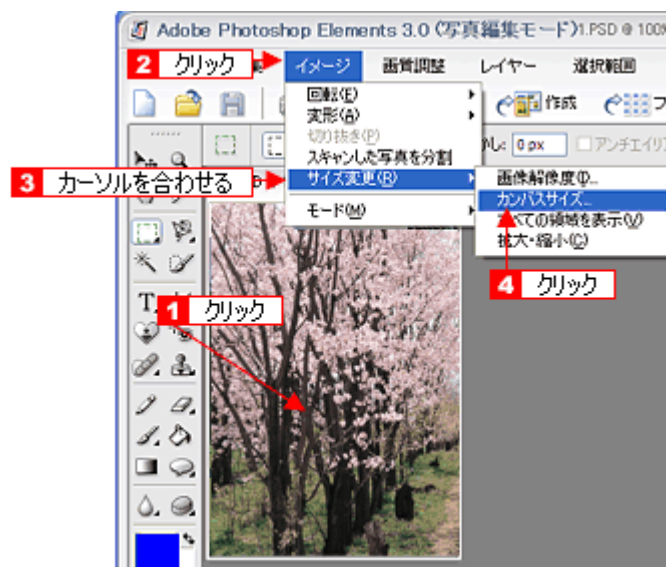
スキャンが始まり、画像が新規ファイルとして表示されます。

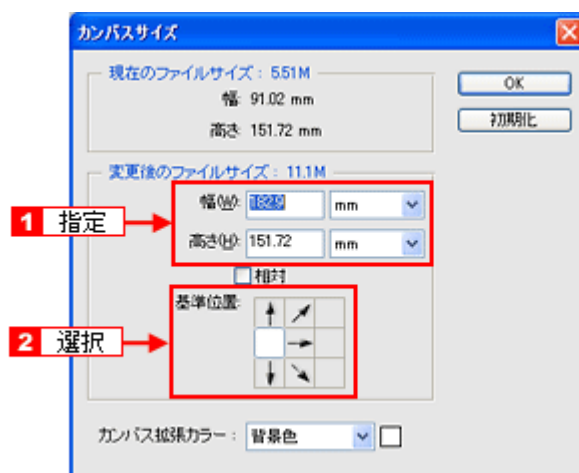
5. **EPSON Scan を終了します。**

以上で、原稿のスキャンは終了です。次にアプリケーションソフトで 2 つの画像を合成しましょう。

スキャンした画像を合成

1. **カンバスサイズを指定する画面を開きます。**

1 スキャンした画像のどちらかの画像をクリックして、**2**［イメージ］**3**［サイズ変更］**4**［カンバスサイズ］をクリックしてください。

2. **カンバスサイズを指定します。**

1 画像を横に追加するときは幅の値を、画像を縦に追加するときは高さを、約 2 倍以上に指定して 2 基準位置を選択してください。
基準位置は、カンバスサイズを広げたときに、現在の画像をどの位置に配置するかを決めるものです。
例えば、現在の画像を右側に配置して左側に画像を貼り付けたいときは、下図のように設定してください。

3. **画像を貼り合わせます。**

1 移動ツールを選択して、2 カンバスサイズを広げた画像にもう片方の画像をドラッグしてください。
貼り合わせた後は移動ツールで微調整してください。

この後は、画像を統合して、必要な部分を切り抜いて保存してください。
詳細はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

貼り合わせた画像

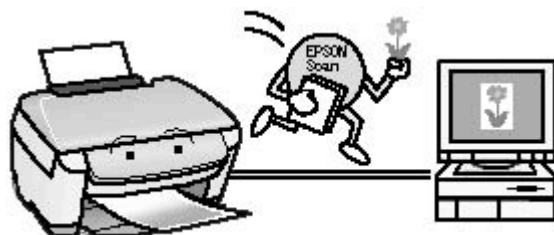
以上で、原稿台より大きい原稿をスキャンする手順の説明は終了です。

スキャナドライバについて

スキャナドライバ「EPSON Scan」とは？

スキャナを使うためには、スキャナドライバ「EPSON Scan」というソフトウェアをパソコンにインストールする（組み込む）必要があります。

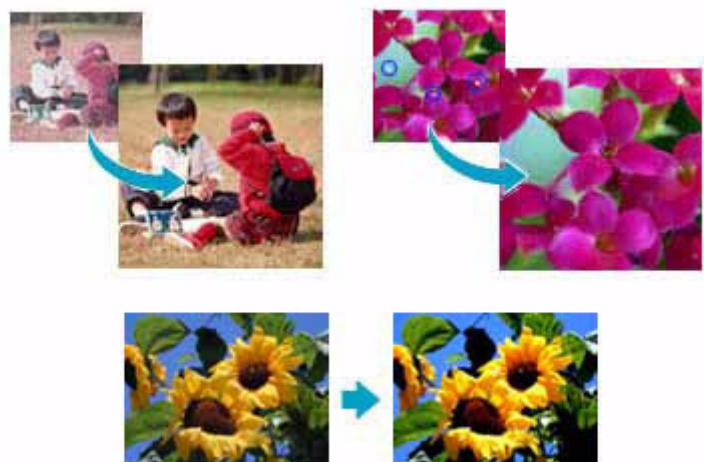
スキャンデータの配達屋さん

EPSON Scan は、スキャナから受け取った画像データをパソコンに送ります。EPSON Scan がインストールされていないと、配達屋が不在になりスキャンできません。EPSON Scan は必ずインストールしてください。
EPSON Scan は TWAIN 規格（スキャナを制御するソフトウェアからアプリケーションソフトに画像を受け渡すためのやり取りを定義した標準規格）に対応しています。

スキャン条件の受付屋さん

EPSON Scan の設定画面では、スキャンサイズやスキャン品質などの詳しいスキャン条件が設定できます。

便利な機能がたくさん

EPSON Scan には「明るさやコントラストを調整する機能」、「画像のゴミやホコリを取り除く機能」、「色あせた写真の色を復元する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。
いろいろな改良が加えられた最新の EPSON Scan を使用することで、より快適にスキャンできるようになることもあります。

「EPSON Scan のバージョンアップ」86

EPSON Scan の主な機能

EPSON Scan には以下のような機能があります。

また、いろいろな改良が加えられた最新の EPSON Scan を使用することで、より快適にスキャンできるようになることもあります。

「EPSON Scan のバージョンアップ」86

明るさやコントラストを調整する機能

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
明るさは、スキャンする画像が明るすぎたり暗すぎたときに調整します。
コントラストは、明暗をはっきりさせたり、逆に明暗の差を少なくするときに調整します。

「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116

明るさを調整した画像例	
使用前	使用後

コントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

ゴミを取り除く機能

画像上のホコリを取り除いて画像をスキャンします。

「ゴミを取り除く（ホコリ除去）」91

ホコリ除去機能使用時の画像例

使用前	使用後

色あせた写真の色を復元する機能

昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、取り戻すことができます。
「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」98

退色復元機能使用時の画像例	
使用前	使用後

起動方法

EPSON Scan の起動方法は、以下の 2 つがあります。

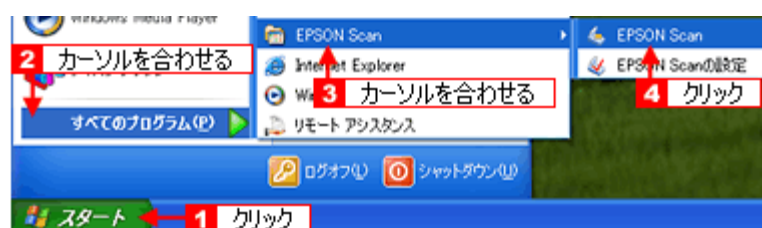
EPSON Scan を起動

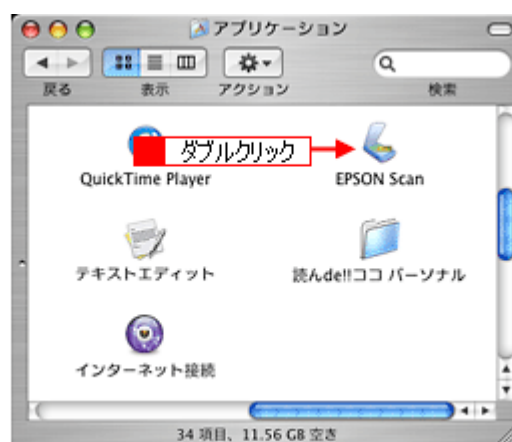
アプリケーションソフトを起動せずに、EPSON Scan だけを起動して画像がスキャンできます。

起動方法

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

参考

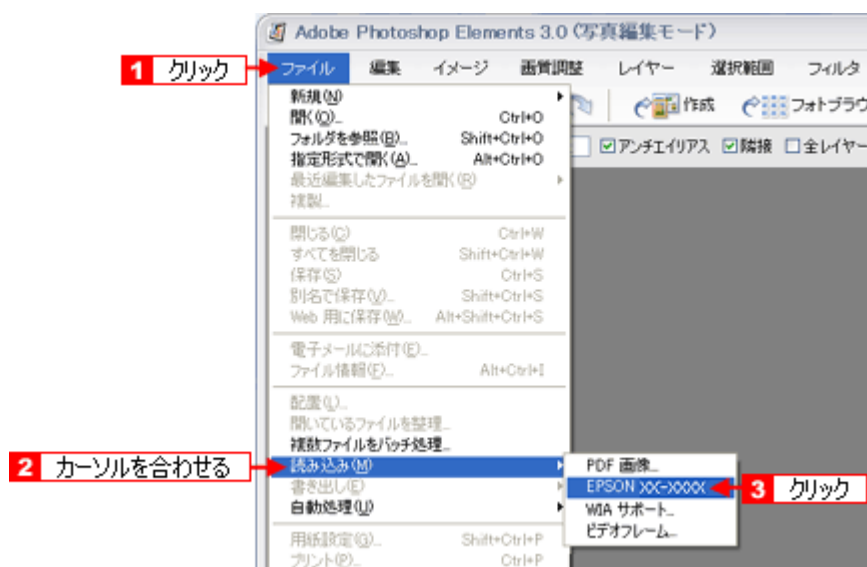
［EPSON Scan］アイコンがないときは、1［スタート］をクリックし、2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［EPSON Scan］の順にカーソルを合わせ、4［EPSON Scan］をクリックしてください。

Mac OS X の場合

ハードディスクー［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンの順にダブルクリックします。

アプリケーションソフト上で EPSON Scan を起動

ここでは、市販の TWAIN 対応アプリケーションソフト 「Adobe Photoshop Elements 3.0」を使って、EPSON Scan を起動する方法を説明します。

1. **Adobe Photoshop Elements 3.0 を起動します。**

2. **1［ファイル］メニューをクリックし、2［読み込み］にカーソルを合わせ、3［お使いのスキャナ名］をクリックします。**

［WIA- お使いのスキャナ名］（スキャナ名に WIA が付いているもの）があるときは選択しないでください。

EPSON Scan が起動し、全自動モードの待機画面が表示されます。
モードの特徴や切替方法は、以下のページをご覧ください。
「スキャンモードの切替方法と種類」66

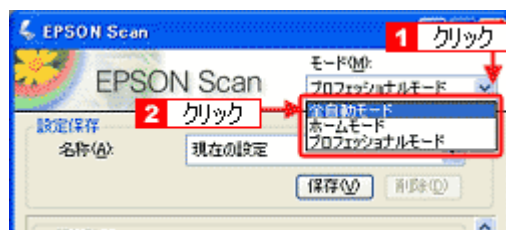
参考

・市販の Adobe Photoshop Elements 3.0 の詳しい使い方は、Adobe Photoshop Elements 3.0 のヘルプをご覧ください。

- Adobe Photoshop や Paint Shop Pro など、一般の TWAIN 対応アプリケーションソフトからも EPSON Scan を起動できます。一般的には、［ファイル］メニューの［読み込み］や［インポート］でスキャナ名を選択するか、［TWAIN 対応機器の選択］でスキャナ名を選択後、［TWAIN 対応機器からの入力］を選択してください。
［WIA −（お使いのスキャナ名）］（スキャナ名に WIA が付いているもの）があるときは選択しないでください。

スキャンモードの切替方法と種類

スキャンモードの切り替え方法

画面右上の［モード］で使用したいスキャンモードに切り替えます。

スキャンモードの種類

各モードの特徴は以下の通りです。

全自動モード

原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。
簡単にスキャンしたいときや、スキャナを初めて使用するときにお勧めです。
原稿によっては、正常にスキャンできないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンしてください。

ホームモード

シンプルな操作画面で、原稿の種類や出力サイズなど基本的な設定をしてスキャンする、もっともお勧めのモードです。

プロフェッショナルモード

高度な画質調整をすることができます。出版用途での利用や、他のモードより詳細な設定をしてスキャンしたいときにご使用ください。

全自動モードの設定内容とオプションの設定

全自動モードは、原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。
ここでは、全自動モードの設定内容と、全自動モードのオプション設定を説明します。

全自動モードでの設定内容

原稿タイプの認識結果によって、以下の設定でスキャンされます。

カラー写真またはフィルムと認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	―
出力解像度	300dpi

白黒写真と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	―
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	―
出力解像度	300dpi

カラー書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし

アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	－
出力解像度	300dpi

白黒書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	－
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	－
出力解像度	300dpi

全自動モードのオプションの設定

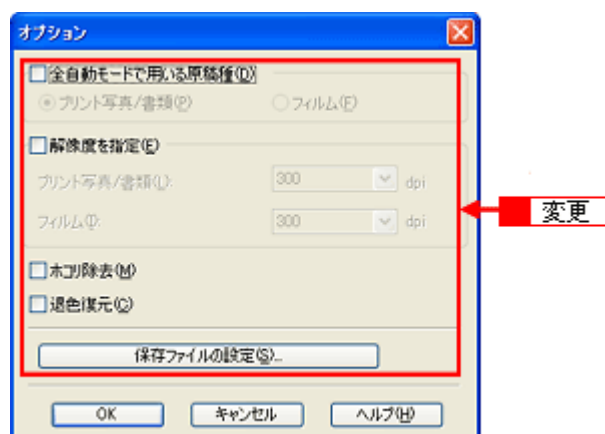
全自動モードの以下の項目を、あらかじめ設定しておくことができます。

設定項目	設定内容
原稿種	［プリント写真 / 書類］（雑誌やプリントされた写真などの原稿）か［フィルム］のどちらかを選択します。 原稿種をあらかじめ指定しておくと、自動判別するまでの時間を短縮できます。ただし、指定していない原稿がセットされたときは、正しく認識されません。
解像度	解像度を設定できます。 ［プリント写真 / 書類］（雑誌やプリントされた写真などの原稿）と［フィルム］それぞれ別に設定できます。
ホコリ除去	画像上のホコリを軽減できます。
退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。
保存ファイルの設定	スキャンした画像の保存に関する設定をします。EPSON Scan 単独起動時のみ表示されます。

1. **EPSON Scan を起動し、全自動モードを選択します。**

「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **［オプション］をクリックします。**

3. 各項目の設定を変更します。

4. ［OK］をクリックします。

以上で、全自動モードのオプションの設定は終了です。

プロフェッショナルモードの設定を保存

プロフェッショナルモードでは、取り込み枠や出力設定、画質調整などの設定が保存できます。
例えば、次のような使い方ができます。

取り込み枠の再利用	取り込み枠の位置をすべて保存できるので、写真や名刺などをスキャンするときに、常に同じ位置／同じ向きにセットすれば、取り込み枠を毎回作成する必要がありません。
出力サイズの再利用	壁紙またはデスクトップピクチャ用、A4 印刷用などの設定を保存しておけば、出力サイズを毎回設定する必要がありません（取り込み枠を微調整するだけです）。

設定を保存する

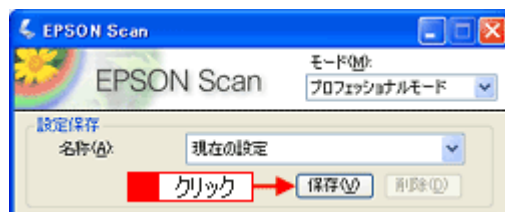
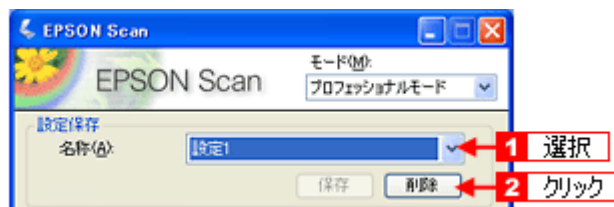
1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。**

3. **原稿をプレビューし、取り込み枠の設定や画質調整などを行います。**

4. **［保存］をクリックします。**

自動的に名称が付けられ、イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。

参考
設定を削除したいときは、1 削除したい設定保存名をリストから選択して、2［削除］をクリックします。

以上で、設定を保存する方法の説明は終了です。

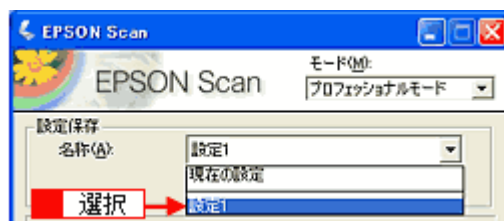
保存した設定を利用してスキャンする

保存したスキャン設定を利用して画像をスキャンします。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **保存した設定名称を選択します。**

EPSON Scan の各種設定が、保存されている設定に変わります。

3. **［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。**

以上で、保存した設定を利用してスキャンする方法の説明は終了です。

プレビュー表示

プレビューは、画像を低解像度でスキャンし、取り込み枠の設定や各種の画質調整の結果を表示する機能です。画像がどのようにスキャンされるかを、リアルタイムで確認できます。また、プレビュー後にプレビュー画面でスキャンする範囲を指定すれば、例えば雑誌のページから写真の部分だけスキャンできます。
プレビューの表示方法は、2 種類あります。

サムネイル表示　　通常表示

参考

- サムネイル表示と通常表示は、EPSON Scan の［プレビュー］の下にある［サムネイル表示］をチェックする、またはチェックを外すことで切り替えることができます。
- 作成できる取り込み枠の数は、通常表示の場合は50個まで、サムネイル表示の場合は1コマに対して1個のみです。
- プレビュー画面のサイズや向きを変更するには、EPSON Scan の［環境設定］をクリックして、［プレビュー］タブをクリックし、［プレビューウィンドウサイズ］と［プレビュー画像の横長表示］の設定を変更します。
- ［環境設定］画面の［カラー］画面で［常に自動露出を実行］がチェックされているときにプレビューすると、露出（明暗）が自動調整されます。

サムネイルプレビュー

［サムネイル表示］をチェックしてプレビューすると、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出してプレビューします。複数枚の写真や複数コマの入ったフィルムをセットしたとき、1 つの原稿の中に複数の画像があるときに便利です。また、画像が傾いているときは、傾きを自動的に補正します（雑誌や写真などの原稿のみ）。
なお、サムネイルプレビューは通常プレビューに比べて時間がかかります。

以下の原稿種の選択時に、サムネイルプレビューができます。

- ホームモード使用時：
［原稿種］で［プリント写真］、［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］または［白黒ネガフィルム］を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時：
［原稿種］で［反射原稿］を選択し、［取込装置］で［原稿台］を選択した場合。
［原稿種］で［フィルム］を選択した場合。

参考

サムネイルプレビュー時は、原稿や条件によって、最適なスキャン結果が得られないことがあります。思った通りの結果でスキャンされないときは、［サムネイル表示］のチェックを外してスキャンしてください。

プレビュー画面のボタン

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットしたときなどに、上下の向きを正しくすることができます。 回転したときは、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットしたときに、正しい向きに鏡像反転してスキャンできます。 鏡像反転したときは、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
［全選択］	すべてのコマを選択します。 すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転／反転させるときに便利です。
	［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

通常プレビュー

［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューすると、スキャンできる領域全体をプレビューします。プレビュー後、スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンできます。

参考

以下の原稿種の選択時に、プレビューはサムネイルプレビューと通常プレビューのどちらかが選択できます。

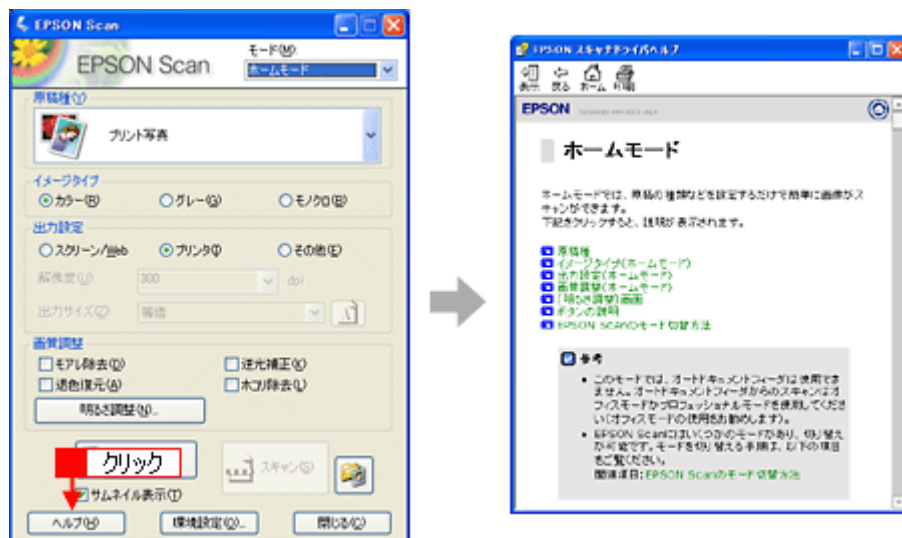
- ホームモード使用時
  [原稿種]で[プリント写真]、[ポジフィルム]、[カラーネガフィルム]または[白黒ネガフィルム]を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時
  [原稿種]で[反射原稿]を選択し、[取込装置]で[原稿台]を選択した場合。
  [原稿種]で[フィルム]を選択した場合。

上記以外の原稿種の選択時は、通常プレビューのみとなります。

プレビュー画面のボタン

ボタン	説明
ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さいときにお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれる可能性がありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像があるときは、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択できます。
1	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
[全選択]	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。 すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。
	[デンシトメータ]画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

EPSON Scan の各項目の説明

EPSON Scan の各画面、各項目の説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
EPSON Scan のヘルプは、画面上の［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

EPSON Scan のシステム条件

EPSON Scan を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 98/Windows 98 Second Edition/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional/XP Professional x64 Edition
CPU	Pentium または互換プロセッサ 233 MHz 以上（Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上推奨）
主記憶メモリ	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。
ディスプレイ	Super VGA （800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ（XGA（1024 × 768）以上推奨）

注意

- Windows XP でインストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 でインストールするときは、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。
- Windows XP Professional x64 Edition ではマルチスレッド処理に対応した TWAIN 対応アプリケーションソフトでは使用することはできません。詳細は各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。

Mac OS X

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2.8 以降 （USB インターフェイスを標準装備している機種）
CPU	PowerPC G3 以上（PowerPC G4 500MHz 以上推奨）または Intel 社製プロセッサ
メモリ空き容量	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。

注意

- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインできます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。
- 本製品は PowerPC 環境において Mac OS X をお使いの場合、Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- Mac OS X の UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。

- 製品同梱の EPSON Scan は Universal アプリケーション（PowerPC および Intel ベースの Mac の両方のために最適化されているアプリケーション）ではありません。Intel 社製プロセッサでは、Rosetta（PowerPC ベースのアプリケーションを Intel ベースの Mac 用に変換して実行する機能）上で動作します。
  なお、Universal アプリケーション版 EPSON Scan は、エプソンのホームページに掲載予定です。Intel 社製プロセッサの対応状況については、エプソンのホームページをご覧ください。（http://www.epson.jp）

EPSON Scan の削除（アンインストール）

Windows XP での削除方法

Windows XP での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

注意

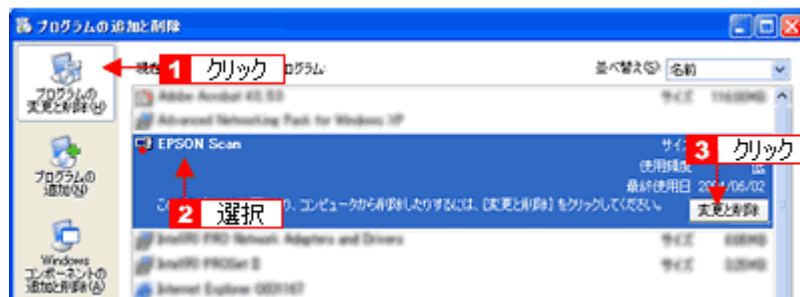
Windows XP で削除するときは、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。

参考

ソフトウェア CD-ROM を使って EPSON Scan をインストールすると、「EPSON Scan OCR コンポーネント」も一緒にインストールされます。削除したい場合は、EPSON Scan と同様の手順で削除できます。

1. **スキャナの電源をオフにして、USB ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **1［スタート］2［コントロールパネル］の順にクリックします。**

4. **［プログラムの追加と削除］アイコンをクリックします。**

5. **1［プログラムの変更と削除］をクリックして、2［EPSON Scan］を選択し、3［変更と削除］をクリックします。**

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

参考

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

Windows 2000 での EPSON Scan の削除方法

Windows 2000 での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

注意

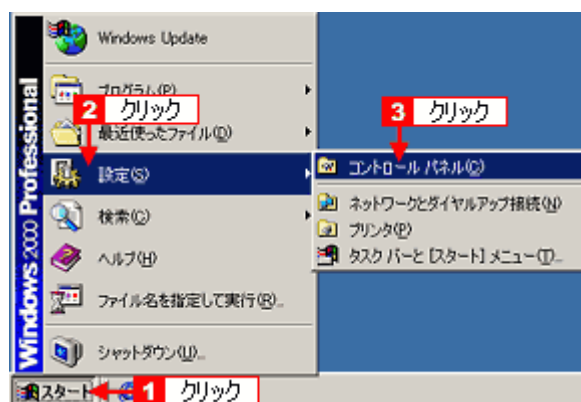
Windows 2000 で削除するときは、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

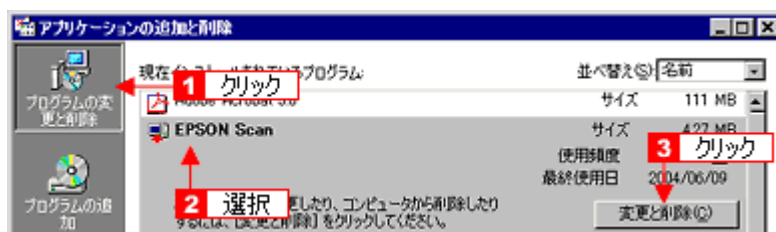
参考

ソフトウェア CD-ROM を使って EPSON Scan をインストールすると、「EPSON Scan OCR コンポーネント」も一緒にインストールされます。削除したい場合は、EPSON Scan と同様の手順で削除できます。

1. スキャナの電源をオフにして、USB ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. 1［スタート］2［設定］3［コントロールパネル］の順にクリックします。

4. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

5. 1［プログラムの変更と削除］をクリックして、2［EPSON Scan］を選択し、3［変更と削除］をクリックします。

6. **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

参考

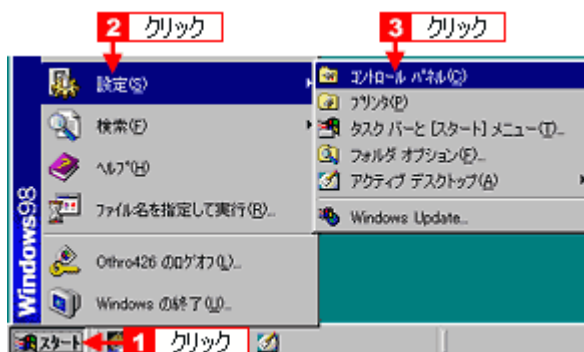
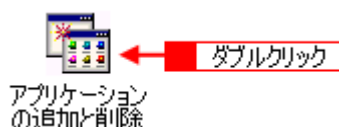
続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

Windows 98 ／ Me での EPSON Scan の削除方法

Windows 98/Me での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

参考

ソフトウェア CD-ROM を使って EPSON Scan をインストールすると、「EPSON Scan OCR コンポーネント」も一緒にインストールされます。削除したい場合は、EPSON Scan と同様の手順で削除できます。

1. **スキャナの電源をオフにして、USB ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. 1［スタート］2［設定］3［コントロールパネル］の順にクリックします。

4. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

5. 1［EPSON Scan］を選択して、2［追加と削除］をクリックします。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

参考

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

Mac OS X での EPSON Scan の削除方法

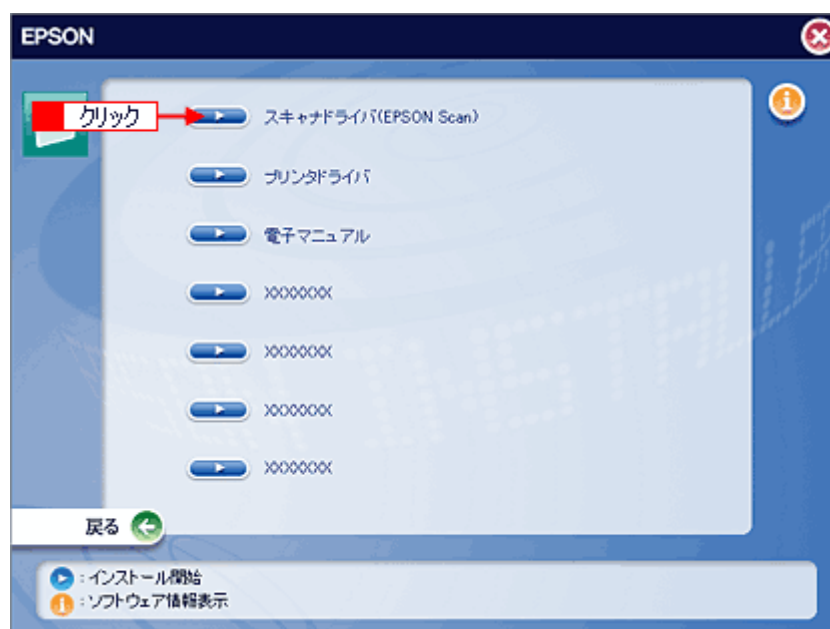
Mac OS X での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

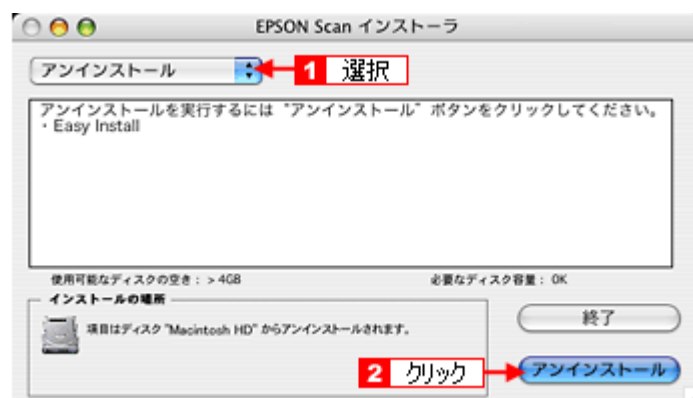
参考

Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインできます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan を削除するときにはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。またコンピュータの管理者だけがログインした状態で削除してください。

1. スキャナの電源をオフにして、USB ケーブルを取り外します。
2. 起動しているアプリケーションソフトを終了します。
3. ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。
4. ［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。

5. 以下の画面が表示されますので、[カスタムインストール] を選択します。

6. [スキャナドライバ（EPSON Scan)] の横にある をクリックします。

7. 1 [アンインストール] を選択して、2 [アンインストール] をクリックします。

削除が実行されます。

参考

［認証］画面が表示されたときは、パスワードを入力し、［OK］をクリックします。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

参考

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

EPSON Scan の再インストール

EPSON Scan を再インストールする前には、以下のページを参照して削除（アンインストール）しておいてください。
「EPSON Scan の削除（アンインストール）」79

1. **スキャナの電源をオフにします。**

2. **スキャナとパソコンが接続されていないことを確認します。**

3. **Windows または Mac OS X を起動して、ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

4. **Mac OS X の場合は、[Mac OS X] アイコンをダブルクリックします。**

5. **以下の画面が表示されますので、[おすすめインストール] または [カスタムインストール] のいずれかを選択します。**

おすすめインストール :
ソフトウェアを連続してインストールします。本製品を初めてお使いのときは、こちらを選択してください。

カスタムインストール :
各ソフトウェアを個別にインストールするときは、こちらを選択してください。

6. **この後は、画面の指示に従って、インストールしてください。**

インストールの詳細は、『準備ガイド』（シート）をご覧ください。
『準備ガイド』
インストールが終了したら、スキャナとパソコンを USB ケーブルで接続してください。

以上で、EPSON Scan インストールは終了です。

EPSON Scan のバージョンアップ

添付のソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで発生していた現象が解消されることがあります。できるだけ最新のソフトウェアをお使いいただくことをお勧めします。

最新の EPSON Scan は、エプソンのホームページからダウンロードしてください。
http://www.epson.jp/guide/pcopy/

参考

CD-ROM での郵送は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。詳細は FAX インフォメーションの資料またはエプソンのホームページをご確認ください。
「本製品に関するお問い合わせ先一覧」170

機能を使ってきれいにスキャン

モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）

印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレパターンの発生を防止できます。
モアレとは、網目状に発生する陰影で、肌色などの中間調部分で特に目立ちます。

参考

以下の場合は、モアレ除去機能を使用できません。

- フィルムをスキャンする場合
- 解像度を 600dpi より高く設定した場合
- ［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択した場合

モアレ除去機能使用時の画像例	
使用前	使用後

参考

画像にモアレパターンが発生しているかどうかは、スキャンした画像をディスプレイ上で 100%（1:1）で表示してから確認してください。縮小表示では、画像が粗くモアレが発生しているように見えます。

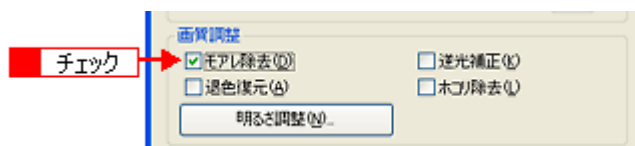
ホームモードで簡単設定

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［モアレ除去］をチェックします。

この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。また、プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

モアレ除去機能を使用するとスキャンに少し時間がかかります。

以上で、ホームモードでモアレを取り除く方法の説明は終了です。

プロフェッショナルモードで詳細設定

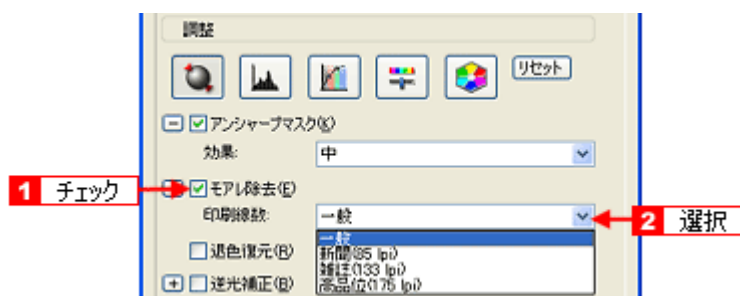
1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. 1 ［モアレ除去］をチェックして、2 ［印刷線数］を選択します。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。

モアレ除去の横にある「+」（Windows）/「▶」（Mac OS X）をクリックし、原稿に適した印刷線数を選択してください。また、一致する線数の選択肢がないときは、近い値を試してください。

設定	内容
一般	解像度設定に応じた適切な品質が得られます。 原稿が 85、133、175lpi 以外の線数でスクリーン処理されているときに選択します。
新聞（85lpi）	85lpi 前後でスクリーン処理される、新聞などに適した設定です。
雑誌（133lpi）	133lpi 前後の線数でスクリーン処理される、週刊誌やカタログなどの雑誌類に適した設定です。
高品位（175lpi）	175lpi 前後でスクリーン処理される、写真集などの高品質な印刷物に適した設定です。

参考

［モアレ除去］の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。［モアレ除去］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

参考

- モアレ除去機能を使用すると、スキャンした画像がややぼやけることがあります。この場合はアンシャープマスクをチェックしてください。
  「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96
- 線数とモアレの関係：
  画像の印刷時、画像にコンタクトスクリーンフィルム（に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換します。
  網点が約 25.4mm （1 インチ）の幅に何列あるかを線数といい、単位は lpi （line per inch ）で表します。精細に印刷するには、線数が高いスクリーンフィルムを使用する必要がありますので、印刷物の品質が高いほど、線数も多くなります。
  上記の変換によって、印刷物は規則的な配列のドット（点）の集まりで構成されます。こういった印刷物などをスキャンしたときに、デジタル化で発生したドットのパターンが印刷物を構成するドットの位置に重なることによって、新たなドットのパターンが生じることがあります。これがスキャンで発生するモアレです。
  ［印刷線数］で線数を選択すると、ドットの重複によるモアレの発生を、より緩和できます。

以上で、プロフェッショナルモードでのモアレを取り除く方法の説明は終了です。

ゴミを取り除く（ホコリ除去）

画像上のホコリを取り除いて画像をスキャンします。
ホコリ除去機能は、EPSON Scan の全自動モード、ホームモード、プロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、プロフェッショナルモードでの手順を例に説明します。

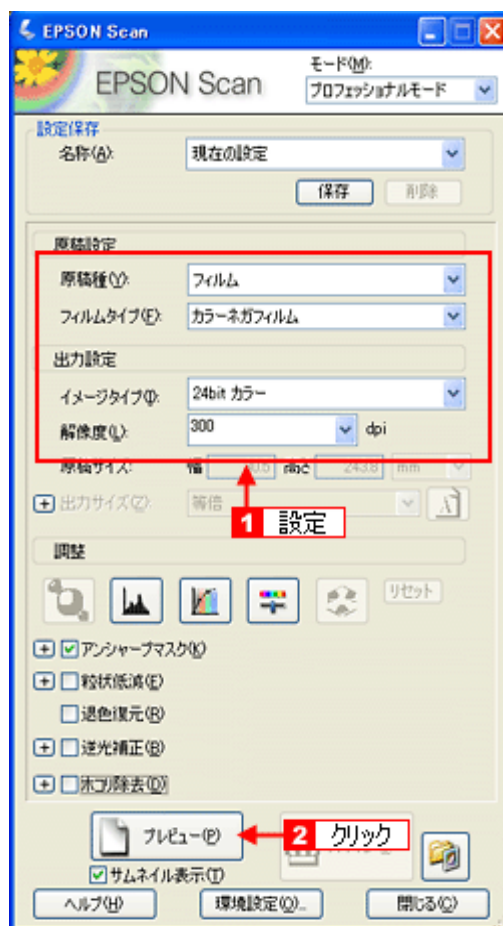
ホコリ除去機能使用時の画像例	
使用前	使用後

参考

原稿上の主なホコリは、セットする前にブロアーなどで取り除いておいてください。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［ホコリ除去］をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
この設定は、プレビュー画像には適用されません。スキャン後の画像に適用されます。
ホコリ除去の横にある「+」(Windows) /「 ▶ 」(Mac OS X) をクリックすると、ホコリ除去の効果を、弱／中／強から選択できます。

参考

［ホコリ除去］の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。［ホコリ除去］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

参考

- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってはスキャンに時間がかかります。
- スキャンされた画像に写り込むホコリとほぼ同じ大きさの点や線の画像は、点や線もホコリと認識されて消えてしまうことがあります。

- ホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しないことがあります。このようなときは、原稿または原稿台のガラス面の異物を取り除いてから再度スキャンしてみてください。
- 非常に小さなホコリは除去されないことがあります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいる場合、ぼかしがかかったようになることがあります。
- この機能を使用するには、メモリの空き容量が十分であることを確認してください。必要なメモリの空き容量がない場合、スキャンができないことがあります。

以上で、ゴミを取り除く方法の説明は終了です。

ざらつきを抑える（粒状低減）

フィルムをスキャンしたときに発生する画像のざらつきを目立たなくできます。フィルムの粒状感やざらつきは、高感度フィルムや、高解像度でスキャンした画像の人の肌などで特に目立ちます。

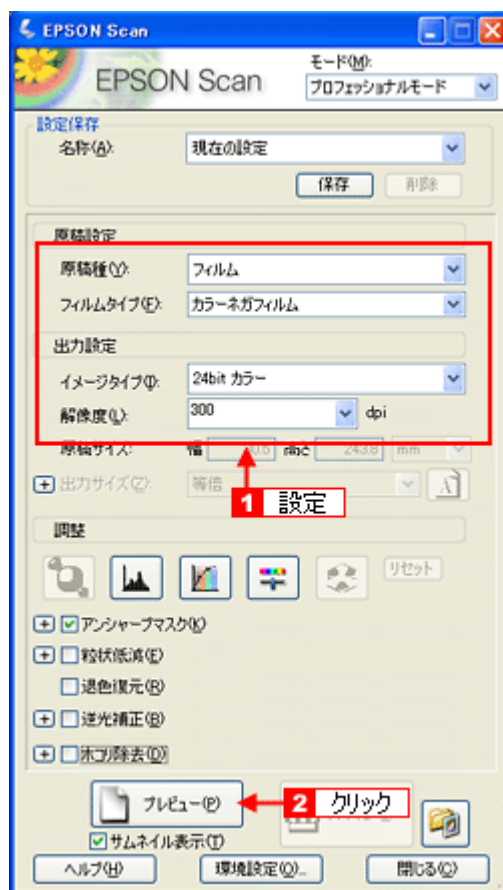
粒状低減機能使用時の画像例	
使用前	使用後

参考

粒状低減機能は、フィルムにのみ対応しています。また、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. **EPSON Scan を起動して、[プロフェッショナルモード] に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。**

3. ［粒状低減］をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
粒状低減の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Mac OS X）をクリックすると、粒状低減の効果を、弱／中／強から選択できます。

参考

［粒状低減］の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。［粒状低減］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

参考

- スキャンする範囲が小さすぎると、正しく粒状低減されないことがあります。
- 粒状低減を使用すると、スキャンに少し時間がかかります。

以上で、粒状感（ざらつき）を取り除く方法の説明は終了です。

ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）

ぼやけている画像をアンシャープマスクの度合いを調整し輪郭部分を強調することによって、くっきりシャープにします。
アンシャープマスク調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。
ホームモードでは、［イメージタイプ］で［カラー］または［グレー］を選択すると自動的に適用されます。全自動モードでは、認識された原稿種によって自動的に適用されます。

アンシャープマスク機能使用時の画像例	
使用前	使用後

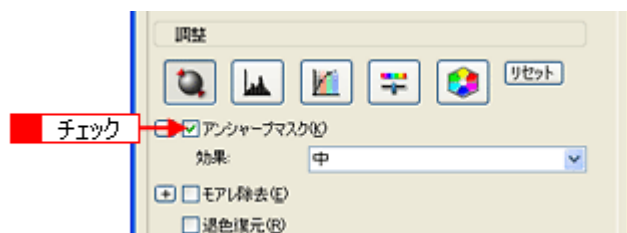
参考
［イメージタイプ］で［カラースムージング］または［モノクロ］を選択したときは使用できません。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［アンシャープマスク］をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。［全選択］をクリックするとまとめて設定できます。
［アンシャープマスク］の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Mac OS X）をクリックすると、アンシャープマスクの効果を、弱／中／強から選択できます。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、ぼやけた画像をくっきりさせる方法の説明は終了です。

色あせた写真の色を復元する（退色復元）

昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。
退色復元機能は、EPSON Scan の全自動モード、ホームモード、プロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。

退色復元機能使用時の画像例	
使用前	使用後

参考

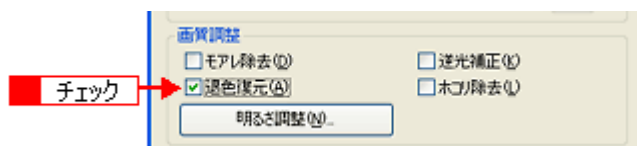
- 変色していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄やカラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［退色復元］をチェックします。**

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果が確認できます。プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

参考

思い通りに補正されなかったときはカラーパレットを使って、お好みの色に補正できます。

「好みの色に置き換える（カラーパレット調整）」107

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

以上で、色あせた写真の色を復元する方法の説明は終了です。

色を鮮やかにする（彩度調整）

彩度を調整することで、色味を鮮やかにできます。彩度調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

彩度を調整した画像例	
調整前	調整後

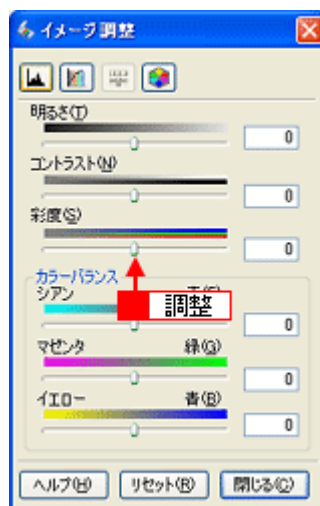
1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［イメージ調整］をクリックします。**

［イメージ調整］画面が表示されます。

4. **彩度のスライダーを左右に動かして、色の鮮やかさを調整します。**

参考

設定を -（マイナス）にすると色味がなくなって（無彩色化され）グレーに近くなり、白黒写真風のカラー画像としてスキャンできます。

調整前(0)　　調整後(-80)

5. **［イメージ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。**

以上で、彩度を調整する方法の説明は終了です。

色合いを変える（カラーバランス調整）

天候や撮影場所の照明によって、写真が全体的に赤みや青みを帯びているときに、カラーバランスを補正して、適切な色合いにできます。カラーバランス調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

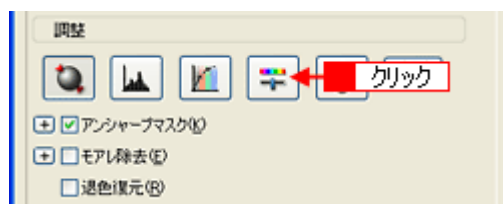
カラーバランスを調整した画像例	
調整前	調整後

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［イメージ調整 ］をクリックします。**

［イメージ調整］画面が表示されます。

4. **スライダーを左右に動かして、色合いを調整します。**

シアン－－－－－赤	スライダを左に動かすとシアンが強く（赤が弱く）なり、右に動かすとシアンが弱く（赤が強く）なります。 設定－　設定＋
マゼンタ－－－－緑	スライダを左に動かすとマゼンタが強く（緑が弱く）なり、右に動かすとマゼンタが弱く（緑が強く）なります。 設定－　設定＋

イエロー－－－－－－青	スライダを左に動かすとイエローが強く（青が弱く）なり、右に動かすとイエローが弱く（青が強く）なります。 設定－　設定＋

5. ［イメージ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

以上で、カラーバランスを調整する方法の説明は終了です。

色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）

画像に照明などの色がかぶっているときに、グレーバランスを調整して色かぶりを取り除くことができます。グレーバランスは、本来白黒またはグレー（無彩色）となるべき部分を指定して、その部分を白黒またはグレーとし、画像全体の色を微調整する機能です。グレーバランス調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

グレーバランス調整機能使用時の画像例	
使用前	使用後

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

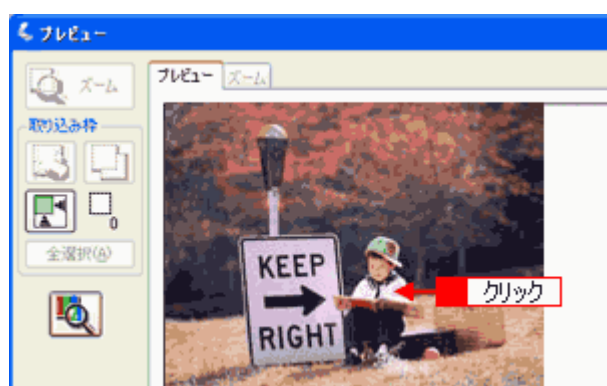
「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

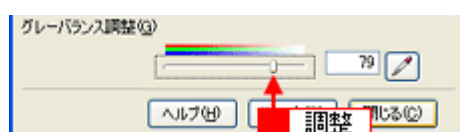
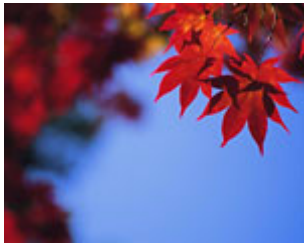
3. **［ヒストグラム調整 ］をクリックします。**

［ヒストグラム調整］画面が表示されます。

4. **グレーバランス調整の［スポイト ］をクリックします。**

5. **画像の中で、白黒またはグレー（無彩色）になるべき部分をクリックします。**

参考

［スポイト ］による操作をやめたいときは、キーボード上の［Esc］（Windows）/［esc］（Mac OS X）キーを押してください。

6. **色が変わりすぎてしまったときは、スライドバーで微調整します。**

参考

グレーバランス調整の範囲は 0 ～ 100 です。
数値を上げるほど、色かぶりを取り除く効果が高くなります。100 に設定すると、選択した色が完全な無彩色（白黒、グレー）となり、画像全体の色かぶりが取り除かれます。
0 に設定すると、グレーバランス機能は無効になります。ただし、選択した色の情報は保持されているため、再度調整することもできます。

7. **［ヒストグラム調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。**

以上で、色かぶりを取り除く方法の説明は終了です。

好みの色に置き換える（カラーパレット調整）

ハイライトやシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整できます。退色復元機能や自動露出機能、そのほかの色補正機能を使用して補正した画像の最終的な色の微調整にお使いください。カラーパレット調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

カラーパレットで色を調整した画像例	
使用前	使用後

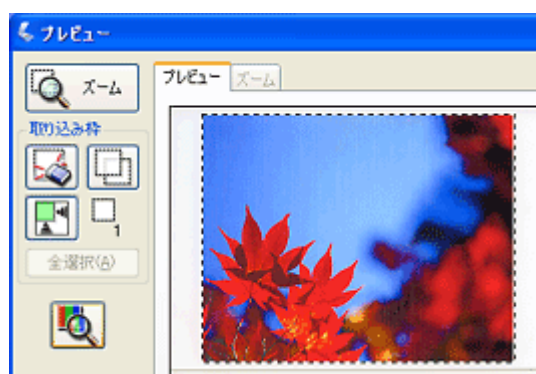
カラーパレットに最適な色があるとき

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

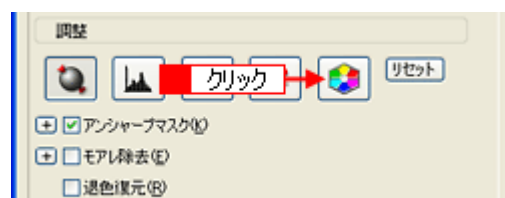
［イメージタイプ］で［24bit カラー］または［48bit カラー］を選択します。

3. 必要に応じてプレビュー画面上で、取り込み枠を作成して調整したい範囲を設定します。

参考

- まずは自動露出機能を使って補正してから、［カラーパレット調整］画面で補正してください。
- 真っ白や黒などを選択すると適切に補正できないことがあります。真っ白や黒に近い色は選択しないでください。

4. ［カラーパレット調整］をクリックします。

［カラーパレット調整］画面が表示されます。

参考

［カラーパレット調整］機能が使用できないときは、［環境設定］画面の［カラー］画面で［ドライバによる色補正］が選択されているか確認してください。

5. **カラーパレットで色を選択します。**

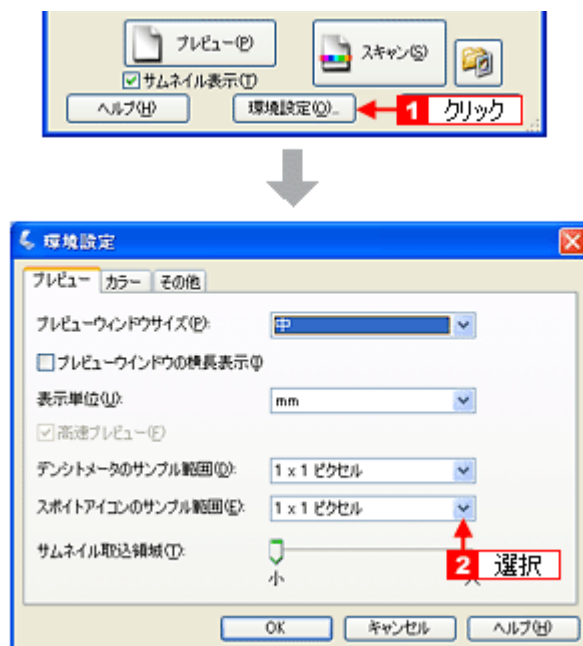
カラーパレットの中心色（赤い線で囲まれた色）を調整します。クリックした色が中心色に設定されます。
R/G/B の横に数値を入力またはキーボードの↑↓キーで数値を微調整することもできます。

参考

をクリックすると、調整したカラーパレットの中心色を保存できます。をクリックすると保存した色をカラーパレットの中心色に適用できます。肌色など使用頻度が高い色を保存しておくと、類似した画像で色味を比較できます。また、同じような画像を補正するときに同じ色で補正できて便利です。

6. **［適用スポイト］をクリックします。**

参考

- スポイトボタンによる調整を中止したいときは、キーボードの Esc キーを押してください。
- スポイトボタンのサンプル範囲（測定範囲）は、［環境設定］画面の［プレビュー］画面にある［スポイトアイコンのサンプル範囲］で設定できます。

7. **カーソルが に変わったらプレビュー画像の変更したい位置をクリックすると、カラーパレットで選択した色に合わせてプレビュー画像が補正されます。**

は指定した位置を表します。
置き換えられた色をカラーパレットの中心色としてプレビュー画像全体の画質調整を行うことができます。

プレビュー画像の指定した色を調整したいとき

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

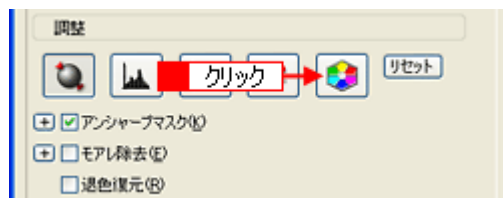
「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

［イメージタイプ］で［24bit カラー］または［48bit カラー］を選択します。

3. ［カラーパレット調整］ をクリックします。

［カラーパレット調整］画面が表示されます。

参考

［カラーパレット調整］機能が使用できないときは、［環境設定］画面の［カラー］画面で［ドライバによる色補正］が選択されているか確認してください。

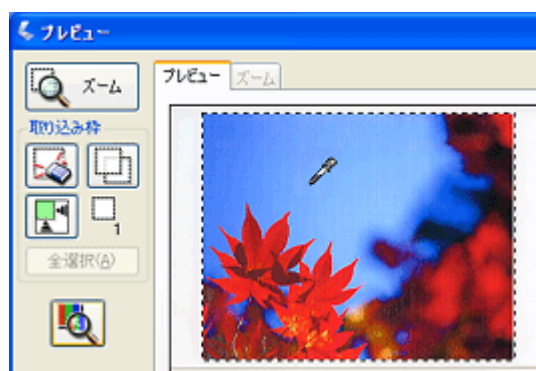
4. ［色抽出スポイト ］をクリックします。

参考

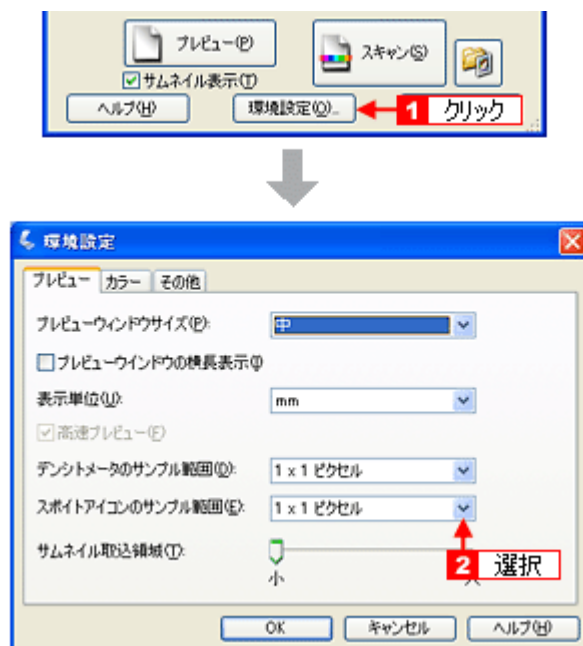
• まずは自動露出機能を使って補正してから、［カラーパレット調整］画面で補正してください。

• 真っ白や黒などを選択すると適切に補正できないことがあります。真っ白や黒に近い色は選択しないでください。

5. **カーソルが に変わったら、プレビュー画像の調整したい色をクリックします。**

 は指定した位置を表します。
選択した色がカラーパレットの中心色（赤い線で囲まれた色）になります。

参考

• スポイトボタンによる調整を中止したいときは、キーボードの Esc キーを押してください。

• スポイトボタンのサンプル範囲（測定範囲）は、［環境設定］画面の［プレビュー］画面にある［スポイトアイコンのサンプル範囲］で設定できます。

6. **カラーパレットで色を選択します。**

カラーパレットの色を選択すると、その色に合わせてプレビュー画像が補正されます。
R/G/B の横に数値を入力またはキーボードの↑↓キーで数値を微調整することもできます。

参考

をクリックすると、調整したカラーパレットの中心色を保存できます。をクリックすると保存した色をカラーパレットの中心色に適用できます。肌色など使用頻度が高い色を保存しておくと、類似した画像で色味を比較できます。また、同じような画像を補正するときに同じ色で補正できて便利です。

以上で、カラーパレットを使用して画像を調整する方法の説明は終了です。

逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）

逆光（光が被写体の後ろから当たっている状態）で撮影した写真をスキャンする際、暗くなってしまった主要な被写体が明るくなるように自動的に補正します。逆光補正機能は、EPSON Scan のホームモードとプロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、プロフェッショナルモードでの手順を例に説明します。

逆光を補正した画像例	
調整前	調整後

参考

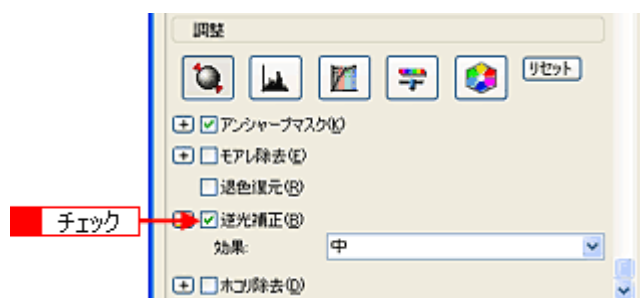
- 逆光で撮影していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄やカラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［逆光補正］をチェックします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
逆光補正の横にある「+」（Windows）/「 ▶ 」（Mac OS X）をクリックすると、逆光補正の効果を、弱／中／強から選択できます。

参考

［逆光補正］の設定項目が見つからないときは、下にスクロールしてみてください。［逆光補正］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にあります。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、逆光で撮影した画像を補正する方法の説明は終了です。

明るさとコントラストを調整する1（簡単設定）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
明るさは、スキャンする画像が明るすぎたり暗すぎたときに調整します。
コントラストは、明暗をはっきりさせたり、逆に明暗の差を少なくするときに調整します。
ここでは、明るさとコントラストを簡単に調整する方法を説明します。

明るさとコントラストは、ホームモードとプロフェッショナルモードで調整できます。
ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。

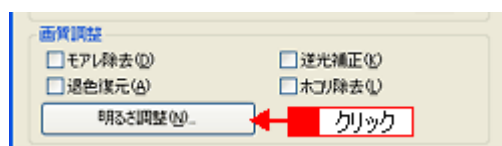
明るさを調整した画像例	
使用前	使用後

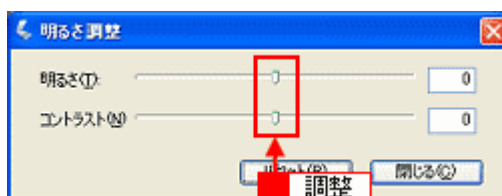
コントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

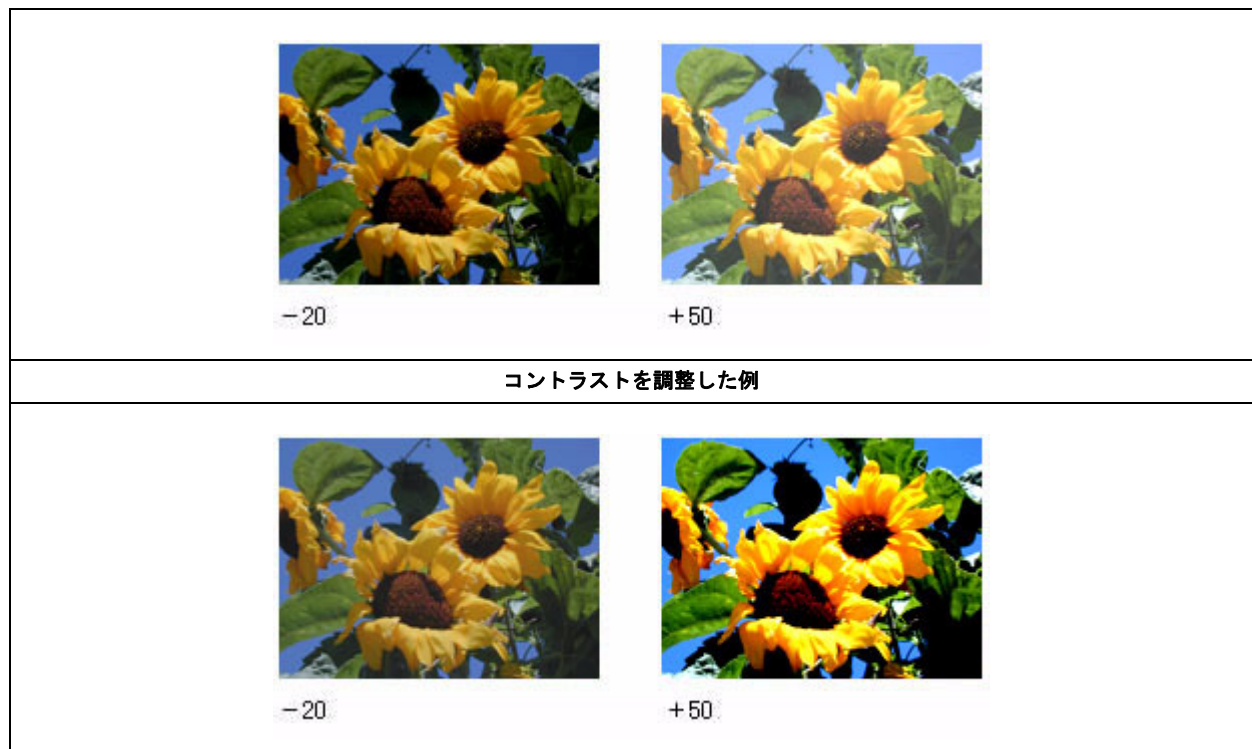
「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［明るさ調整］をクリックします。

4. ［明るさ］、［コントラスト］のスライダーを動かします。

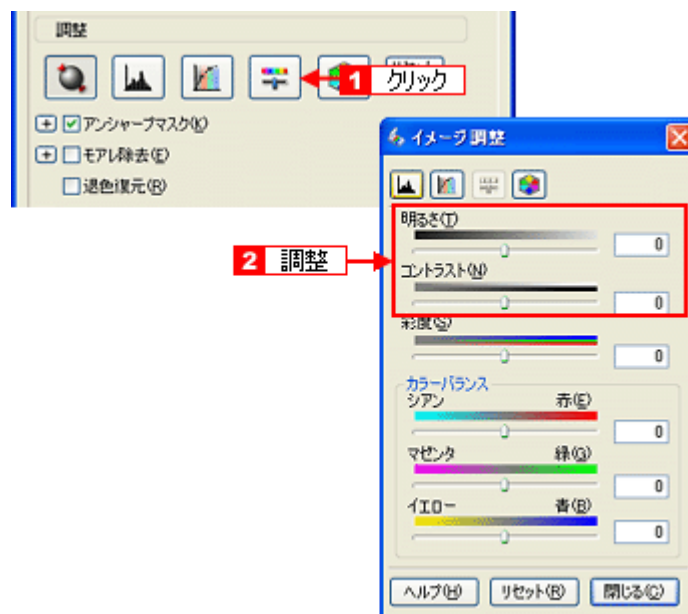
複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。

参考

- テキストボックスに数値を直接入力して微調整することもできます。
- 明るさの調整範囲は-100～100です。明暗いずれも極端に設定すると、メリハリのない画像になることがあります。
- コントラストの調整範囲は -100 ～ 100 です。コントラストを上げる（スライダを右に動かす）と明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗い画像になります。コントラストを下げる（スライダを左に動かす）と逆の効果が得られます。

明るさを調整した例

コントラストを調整した例

5. ［明るさ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

参考

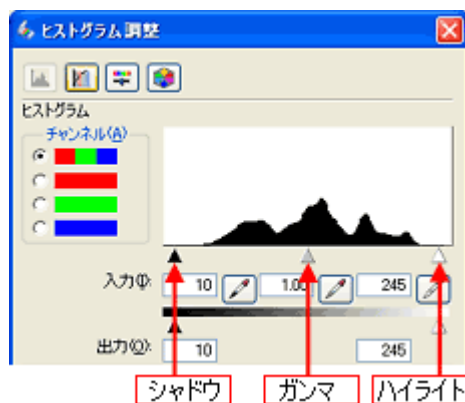
プロフェッショナルモード使用時は、1［イメージ調整］をクリックして、2［イメージ調整］画面で調整してください。

以上で、明るさとコントラストを簡単に調整する方法の説明は終了です。

明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
ここでは、ヒストグラムを使って調整する方法を説明します。

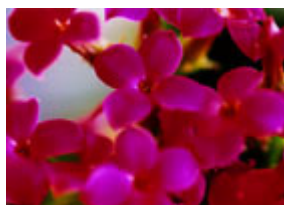
ヒストグラムで明るさとコントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

ヒストグラムとは

ヒストグラムとは画像の黒（0）～白（255）までのデータ分布（ピクセル数）をグラフで表したものです。ヒストグラムを見ると、画像の明るさや暗さの傾向を把握することができます。「画像のもっとも明るい部分」（ハイライト△）、「画像のもっとも暗い部分」（シャドウ▲）、および「その中間の明るさの部分」（ガンマ▲）を調整することによって、画像の明暗を適切に設定できます。

それでは、ちょうどよい明るさとはどんな画像でしょうか？
下図の例をご覧ください。ハイライトやシャドウ、ガンマを調整すると、明暗をさまざまに変化させることができます。

適切な画像（ハイライトも、シャドウも適切）

ハイライトが弱く、シャドウは適切

ハイライトは適切、シャドウが弱い

ハイライトもシャドウも弱い

中間調の明るさが暗い方に偏っている

お勧めの調整方法

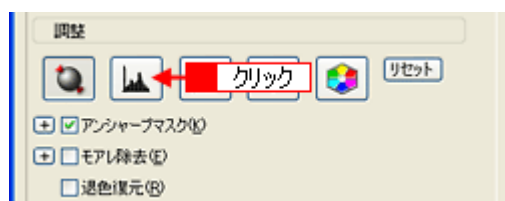
ちょうどよい明るさになるように、ヒストグラムを使って画質を補正してみましょう。

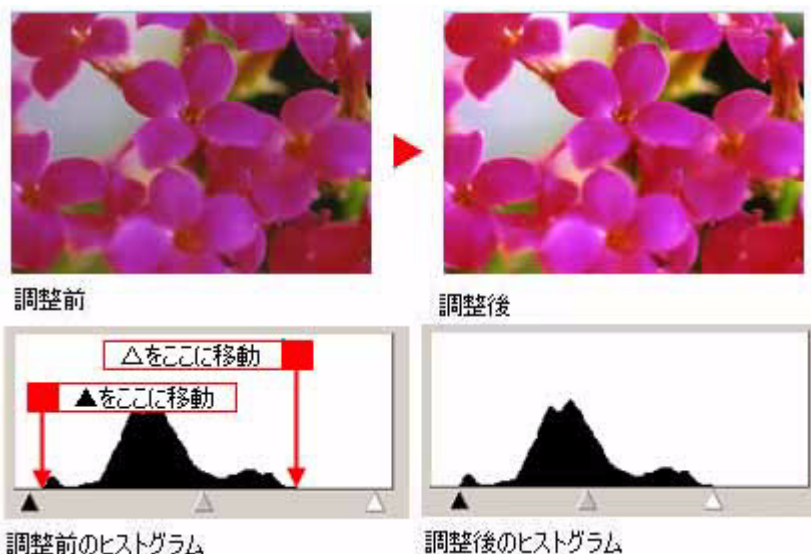
1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

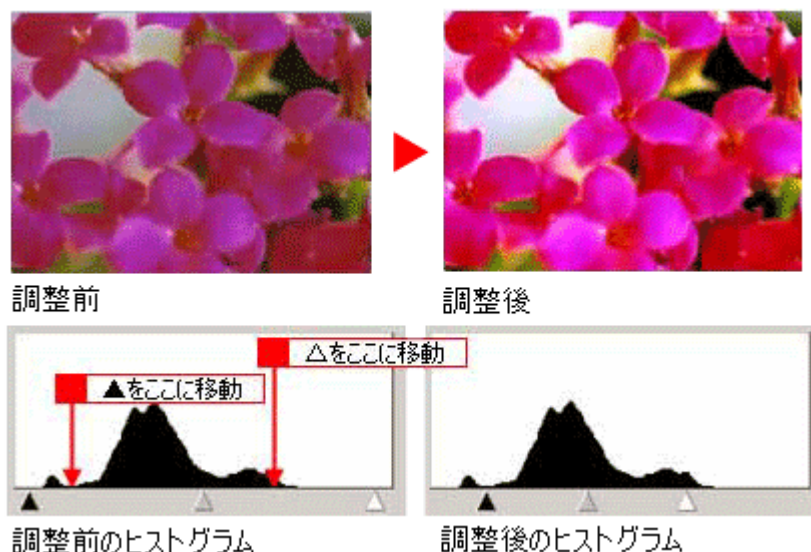
「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

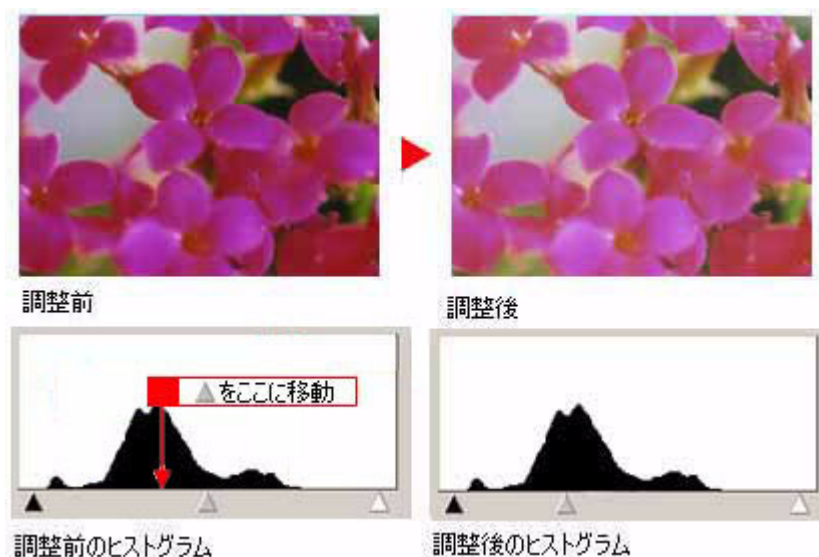
2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

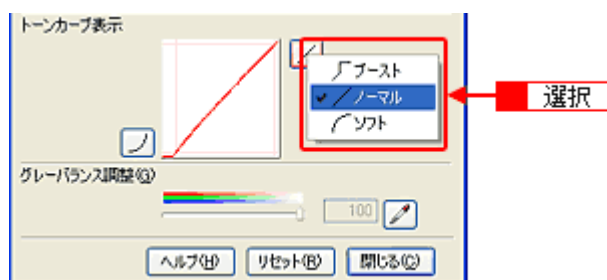
3. ［ヒストグラム調整 ］をクリックします。

［ヒストグラム調整］画面が表示されます。

4. ハイライトとシャドウを調整します。

ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動してください。
取り込み枠内のもっとも明るいピクセルが白に近く、もっとも暗いピクセルが黒に近くなるように調整され、コントラストが上がりメリハリが出ます。

参考

さらにメリハリを付けたいときは、ハイライトポイントを黒い山の右端よりやや左に、シャドウポイントを黒い山の左端よりやや右に移動すると、メリハリのある画像になります。

5. ガンマを調整します。

ハイライトとシャドウの調整だけでは、全体の明るさが偏ることがあります。
そこで、ハイライトとシャドウの中間にあるガンマポイントを移動して、中間部分の明暗を調整してください。
例えば、夕方や曇りの日に撮ったため全体的に暗くなってしまった写真などは、ガンマポイントを左側に移動すると画面全体が明るくなります。

参考

- 調整する取り込み枠またはコマを切り替えたいときは、プレビュー画面上で調整したい枠またはコマをクリックしてください。プレビュー画面を一旦閉じる必要はありません。
- さらに細かく調整したいときは、ハイライトまたはシャドウ点より外側の階調をさらに調整できます。
トーンカーブ表示の［端部カーブ形状変更 ］をクリックして、補正したいメニューを選択してください。

ブースト	本来、白地である部分を真っ白に飛ばしたり、真っ黒である部分を真っ黒につぶしたいときに選択します。 紙の表面のムラや裏写りを除去したいときにハイライト側で選択すると、白地部分が真っ白に飛ぶので、ムラや裏映りが消えます。 また、黒い部分のムラを除去したいときにシャドウ側で選択すると、黒い部分が真っ黒につぶれるので、ムラが除去されます。
ノーマル	ハイライトやシャドウ部分の階調をそのまま表現したいときに選択します。
ソフト	本来、白地ではない部分が真っ白に飛んでしまったときや、真っ黒ではない部分が真っ黒につぶれてしまったときに選択します。

- 厳密な調整を行いたいときは、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさや色合いで表示されないため、印刷結果も予測できません。
「ディスプレイの調整」165

6. ［ヒストグラム調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

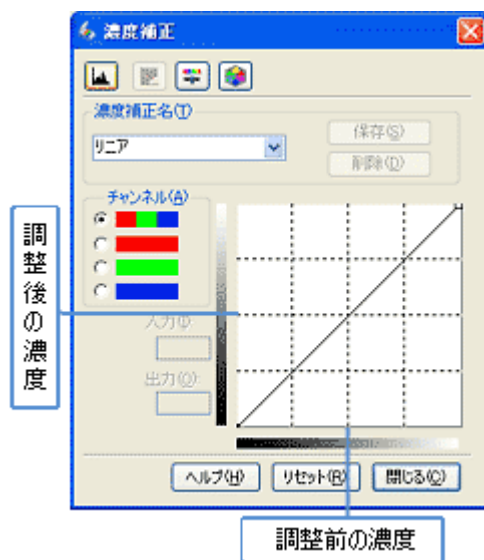
以上で、ヒストグラムを使った明るさとコントラストの調整方法の説明は終了です。

明るさとコントラストを調整する3（濃度補正）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
ここでは、濃度補正（トーンカーブ）を使って調整する方法を説明します。濃度補正機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

濃度補正で明るさとコントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

濃度補正とは

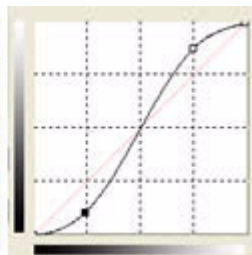
濃度はトーンともいいます。シャドウ（最暗部）からミッドトーン（中間調）、ハイライト（最明部）へと変化していく濃度の曲線（トーンカーブ）を調整することで、画像全体の明るさとコントラストをバランスよく仕上げることができます。

濃度補正（トーンカーブ補正）をすると、下図のように調整できます。

元画像	明るくする

グラフの中間を上方向にドラッグすると画像が明るくなります。

暗くする

グラフの中間を下方向にドラッグすると画像が暗くなります。

コントラストを上げる

S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を上へ、シャドウ側を下へドラッグすると、コントラストが上がります。

コントラストを下げる

逆S字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を下へ、シャドウ側を上へドラッグすると、コントラストが下がります。

お勧めの調整方法

ちょうどよい明るさとコントラストになるように、濃度補正を使って画質を補正してみましょう。

参考

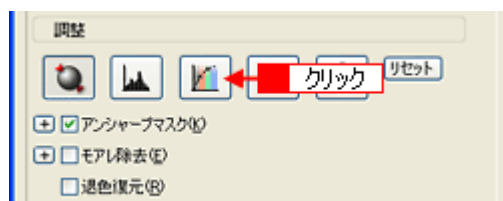
- 厳密な調整を行いたいときは、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさや色合いで表示されないため、印刷結果も予測できません。
「ディスプレイの設定」163
- ［原稿種］や［環境設定］画面の［自動露出レベル］の設定により、［濃度補正名］が［自動設定］になります。［自動露出レベル］の詳細は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan を起動」63
「スキャンモードの切替方法と種類」66

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

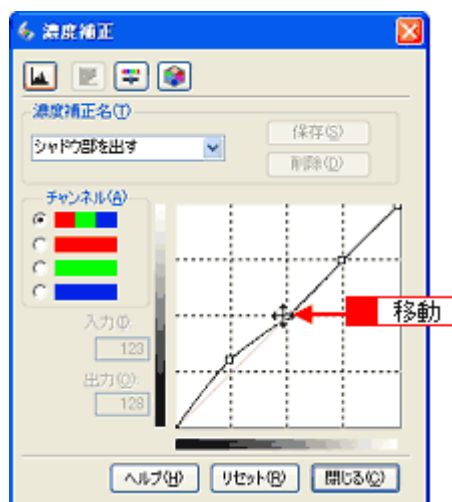
3. **［濃度補正］をクリックします。**

［濃度補正］画面が表示されます。

4. **［濃度補正名］リストから最適なメニューを選択します。**

露出オーバーな画像の補正など代表的なトーンカーブが用意されているので、最適なメニューを選択してから、トーンカーブを微調整することをお勧めします。

濃度補正名	説明
リニア	濃度補正をしません。プレビュー画像上で問題がなければ、［リニア］を選択してください。 選択
より浅い感じに	露出アンダーな（露出不足＝暗い）画像をより浅い（明るい）感じに補正します。 補正前　補正後
より重い感じに	露出オーバーな（露出過多＝明るすぎる）画像をより重い（暗い）感じに補正します。 補正前　補正後

コントラストを弱く	コントラスト（明暗の差）が高すぎる画像を自然なコントラストに補正します。 補正前　補正後
コントラストを強く	コントラスト（明暗の差）が低すぎる画像にメリハリを付けます。 補正前　補正後
シャドウ部を出す	シャドウ部分を少し明るくして、シャドウ部の階調表現を豊かにします。画像を印刷したときに、シャドウ部が黒ベタになってしまうときにお使いください。 補正前　補正後

5. トーンカーブの微調整したい部分を移動します。

参考

補正前の濃度に戻すには、［濃度補正名］で［リニア］を選択するか、［リセット］をクリックしてください。

6. ［濃度補正］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認してスキャンを実行します。

参考

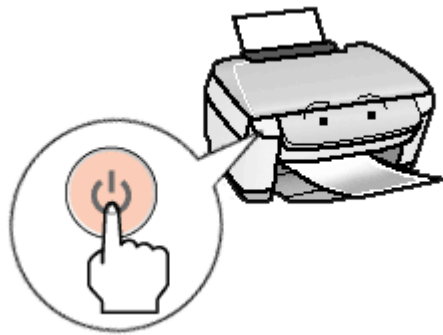
［保存］をクリックすると、濃度補正の設定を登録できます。登録の方法は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
 「EPSON Scan の各項目の説明」76

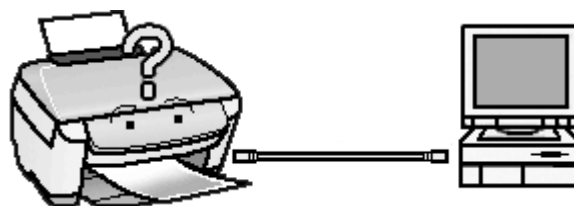
以上で、濃度補正を使った明るさとコントラストの調整方法の説明は終了です。

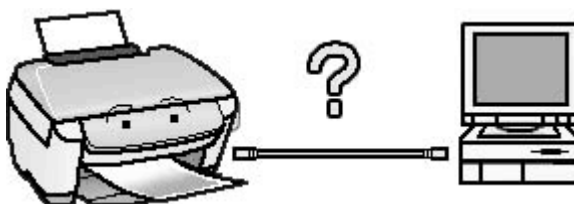
トラブル対処方法

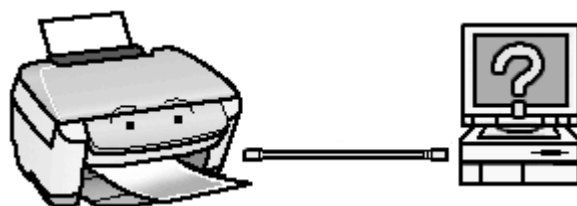
スキャンできない

スキャナが動かないときやスキャンが始まらないときは、以下の項目をご確認ください。

チェック 1　スキャナの電源をチェック

「チェック 1　スキャナの電源をチェック」131

チェック 2　スキャナをチェック

「チェック 2　スキャナをチェック」132

チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック

「チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック」133

チェック 4　パソコンをチェック

「チェック 4　パソコンをチェック」134

チェック 5　以上を確認してもスキャンできないときは

「チェック 5　以上を確認してもスキャンできないときは」135

チェック 1　スキャナの電源をチェック

注意

- 電源プラグの急な抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源プラグを抜いてから再度コンセントを差し込むときは、10 秒以上お待ちください。
- 電源のオン / オフは、電源プラグの抜き差しで行わず、必ず本体の【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオン / オフしないと、正常にスキャンできなくなるおそれがあります。

スキャナの電源は入っていますか？

スキャナの電源が入っているかをご確認ください。電源ランプが点灯していれば電源は入っています。

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。

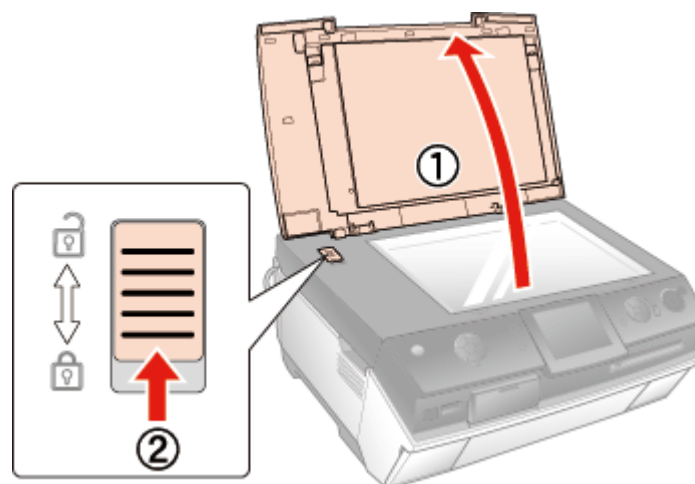
コンセントに電源はきていますか？

ほかの電化製品の電源プラグをコンセントに差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合はスキャナの故障が考えられます。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
「チェック 2　スキャナをチェック」132

チェック 2　スキャナをチェック

輸送用固定レバーが解除されていますか？

スキャンするときは、輸送用固定レバーが解除されている（ の位置にある）必要があります。
輸送用固定レバーが、 の位置にないときは、スキャナの電源をオフにしてから、レバーを の位置に動かしてください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
「チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック」133

チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック

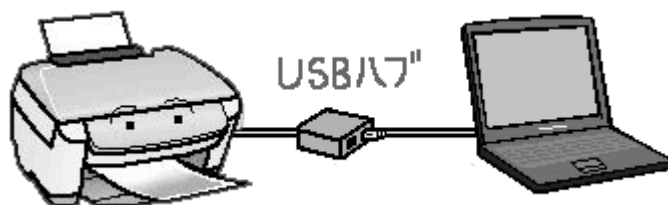
ケーブルは外れていませんか？

ケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。

USB ケーブルの接続口を変えてみてください。

パソコンに複数の USB 接続口がある場合は、接続口を変えると正しく動作するようになることがあります。

USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、スキャナと接続するときは、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでもスキャナが動かないときは、USB ハブを外して、スキャナとパソコンを直結してください。スキャナとパソコンを直結するときまたは、USB ハブをお使いのときも、本製品に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはパソコンに正しく認識されていますか？

パソコンで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
「チェック 4　パソコンをチェック」134

チェック 4　パソコンをチェック

スキャナドライバ（EPSON Scan）は正常にインストールされていますか？

以下のページを参照して、EPSON Scan を起動してみてください。
「起動方法」63

起動できない場合は、再度インストールを行ってください。
「EPSON Scan の再インストール」85

パソコンにスキャナが認識されていますか？（Windows のみ）

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］に本製品のアイコンが表示されているかを確認してください。
「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」154

本製品のアイコンが表示されていない場合は、再度 EPSON Scan をインストールしてください。
「EPSON Scan の再インストール」85

PowerPC 環境において Mac OS X をお使いの場合、Classic モードが起動していませんか？

Classic モードや Classic 環境が起動していると、画像をスキャンできないことがあります。また、Classic モードで動作していると、一部の機能が正常に動作しません。Mac OS X をお使いの場合は Classic モードを起動しない状態でお使いください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
「チェック 5　以上を確認してもスキャンできないときは」135

チェック 5　以上を確認してもスキャンできないときは

スキャン中に電源をオフにしたり、ケーブルの抜き差しをしたときは EPSON Scan を終了して、もう一度起動してみましょう。

スキャン中は電源をオフにしたり、ケーブルの抜き差しはしないでください。正しくスキャンできなかったり、パソコンが正しく動作しないことがあります。

スキャナドライバ「EPSON Scan」を単独で起動しているときは、EPSON Scan を削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

EPSON Scan が正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、EPSON Scan を削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。
「EPSON Scan の再インストール」85

市販の Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動しているときは、TWAIN 対応アプリケーションソフトを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

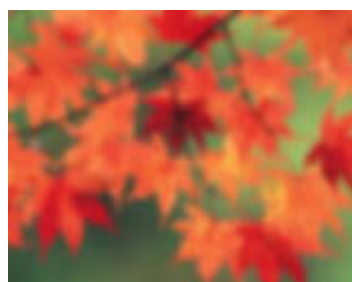
TWAIN 対応アプリケーションソフトが正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、TWAIN 対応アプリケーションソフトを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。

スキャン品質が悪い

スキャン品質が悪いときには、以下の項目をご確認ください。

暗い

「画像が暗い」138

ぼやける

「画像がぼやける」139

色合いがおかしい

「画像の色合いがおかしい／画像の色が原稿の色と違う」140

裏写りする

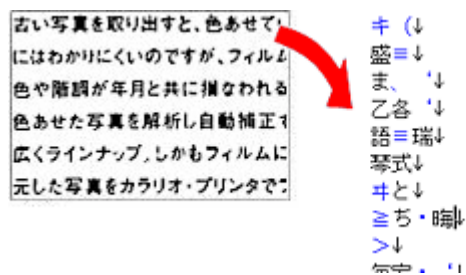
「裏写りする」141

モアレ（網目状の陰影）が出る

「画像にモアレ（網目状の陰影）が出る」142

ムラ / シミ / 斑点が出る、または円 / 縞模様が出る

「画像にムラ／シミ／斑点が出る」143
「フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る」144

テキストの認識率が悪い

「テキストデータに変換するときの認識率が悪い」145

画像が暗い

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- 逆光（光が被写体の後ろから当たっている状態）で被写体の部分が暗いようなときは、逆光補正機能を使用してみてください。
  「逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）」114
- 明るさとコントラストを調整してみてください。
  「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」116
  「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」119
  「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」123

EPSON Scan の［環境設定］画面にある［カラー］画面の設定を確認してください

EPSON Scan の［ホームモード］/［プロフェッショナルモード］画面下にある［環境設定］をクリックして、［カラー］タブをクリックし、以下の手順で確認してください。

1. ［ドライバによる色補正］の［常に自動露出を実行］がチェックされていることを確認してください。
   チェックが外れていると自動露出の効果がかからず、露出（明暗）が不適切な画像になることがあります。
2. ［推奨値］をクリックしてください。EPSON Scan の自動露出が正しく機能するようになります。
3. 印刷するときは、［ドライバによる色補正］の［ディスプレイガンマ］を設定してください。
   設定はご使用のプリンタドライバの設定と一致させてください。
   通常は、［1.8］に設定してください。
   なお、ディスプレイガンマの数値を上げると、自動露出調整後の画像は明るくなります。

ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。
「ディスプレイの設定」163

画像がぼやける

フィルムが正しくセットされていますか？

同梱のフィルムホルダにフィルムを正しくセットしてください。セット方法の詳細は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

『操作ガイド』

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- EPSON Scan のプロフェッショナルモードで画像をプレビューした後、スキャン範囲を指定してから［自動露出］をクリックしてみてください。
- ［アンシャープマスク］機能を使用してみてください。

  「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96

  なお、［アンシャープマスク］機能を使用すると、モアレ（網目状の陰影）が生じることがあります。モアレが生じるときは［モアレ除去］機能を使用してみてください。

  「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」87

画像を低解像度でスキャンしていませんか？

画像を低解像度でスキャンする設定にしていると、ぼやける原因になります。解像度を上げて、画像をスキャンしてください。適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。

画像の色合いがおかしい／画像の色が原稿の色と違う

EPSON Scan の［イメージタイプ］を正しく設定していますか？（全自動モードを除く）

スキャンする原稿の種類や画像の用途に合わせて、［イメージタイプ］を正しく設定してください。

EPSON Scan の画質調整を使っていませんか？また使っている場合は適切に設定していますか？

明るさ調整など EPSON Scan の画像調整機能を使うと、原稿と色合いが異なることがあります。

ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあります。正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。
「ディスプレイの設定」163

アプリケーションソフトと EPSON Scan のカラー設定は一致していますか？

以下のページを参照して、「作業用カラースペース（市販の TWAIN 対応アプリケーションソフトの設定）」または「スキャン画像のカラースペース（EPSON Scan の設定）」を確認してください。
「スキャナでの設定（スキャン時）」166

原稿（印刷物）とディスプレイの色は一致しません

印刷物の色とディスプレイ表示の色は発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

もっとも気になる部分（肌色など）が合うように、EPSON Scan またはフォトレタッチソフトで調整してみてください。

裏写りする

裏が透けて見えるほど薄い原稿をセットしていませんか？

原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りしてスキャンされることがあります。その場合は、黒い紙や下敷きを原稿の裏側に重ねてスキャンすると改善できることがあります。

スキャン時の設定は原稿に合っていますか？

原稿に合った設定でスキャンしてください。
正しく設定することによって、ハイライト（画像のもっとも明るい部分）が真っ白になるように調整されるため、裏写りを防止できます。また、背景地の黄色味などの色かぶりを除去できます。
「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」22

画像にモアレ（網目状の陰影）が出る

印刷物などは、スクリーン処理がされているため、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。モアレを完全になくすことはできませんが次のいずれかの方法で少なくできます。

参考

スクリーン処理された印刷物の画像は、規則的な配列のドット（点）の集まりで構成されています。
こういった印刷物などをスキャンしたときに、デジタル化で発生したドットのパターンが印刷物を構成するドットの位置に重なることによって、新たなドットのパターンが生じることがあります。これがスキャンで発生するモアレです。

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- ［モアレ除去］機能を使用してみてください。
  「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」87
- ［アンシャープマスク］機能を使用している場合は、無効にしてみてください。
  「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」96

原稿の向きを変えて原稿台にセットし、スキャンしてみてください

スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。

EPSON Scan の［プロフェッショナルモード］で［解像度］の設定を少し変更してスキャンしてみてください

解像度を変更することで、モアレを除去できることがあります。

画像にムラ／シミ／斑点が出る

原稿台が汚れていませんか？

ガラス面のお手入れ方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
『操作ガイド』

スキャンするときに、原稿を強く押さえ付けませんでしたか？

スキャンするときに原稿カバーや原稿を強く押さえ付けると、原稿台のガラス面に原稿が貼り付いて、ムラや斑点が出ることがあります。原稿を強く押さえ過ぎないようにしてください。
写真の紙質や表面の加工状態によっても、ムラや斑点が出ることがあります。その場合は、原稿のセット位置をずらすなどしてからスキャンしてみてください。

フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る

フィルムが反っていたり、原稿台に密着していませんか？

フィルムが反っていたり、原稿台への置き方によってフィルムの一部が原稿台と密着すると、ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。この場合は、ベース面（像が正しく見える面 / コマ番号が正しく見える面）を上にセットしてから EPSON Scan（全自動モード以外のモードをお使いください）でスキャンしてください。
スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。

参考

フィルムのスキャンで発生するニュートンリング（円または楕円状の縞模様）は、フィルムのベース面が原稿台ガラスに接触した付近でそのフィルムと原稿台ガラスとの間にごくわずかな隙間があると、原稿台ガラス表面とさらにフィルム表面で反射した光が干渉しあい、縞模様となって現れる現象です。
ニュートンリングは空気の層を挟んだ面が両方とも平滑な面のときに発生します。
フィルムを表裏反対（膜面をスキャナのガラス側）に向けてセットしてスキャンすると、ガラスとフィルム面の間に画像を構成する色素などの凹凸が入るため、ニュートンリングが発生しにくくなることがあります。

テキストデータに変換するときの認識率が悪い

原稿が斜めにセットされていませんか？

原稿が斜めにセットされていると認識率が低下するため、原稿をまっすぐセットしてください。また、原稿カバーはセットした原稿がずれないよう、ゆっくり閉じてください。

原稿の品質に問題がありませんか？

文字原稿の認識率は原稿の状態に左右されます。認識できる原稿については、読ん de!! ココパーソナルの『オンラインヘルプ』をご覧ください。

参考

上記のほかに、OCR ソフトウェア側で認識率を向上させることができることがあります。
詳細は OCR ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

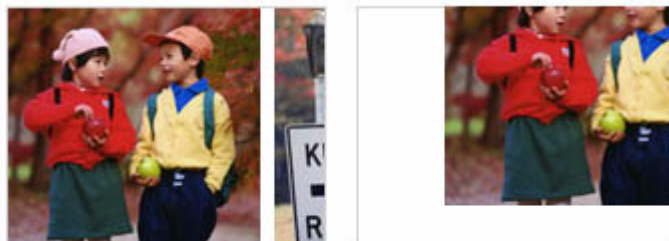
画像がぼやけていませんか？

スキャンした画像がぼやけていると認識率が低下します。
「画像がぼやける」139

EPSON Scan のしきい値を調整してみてください

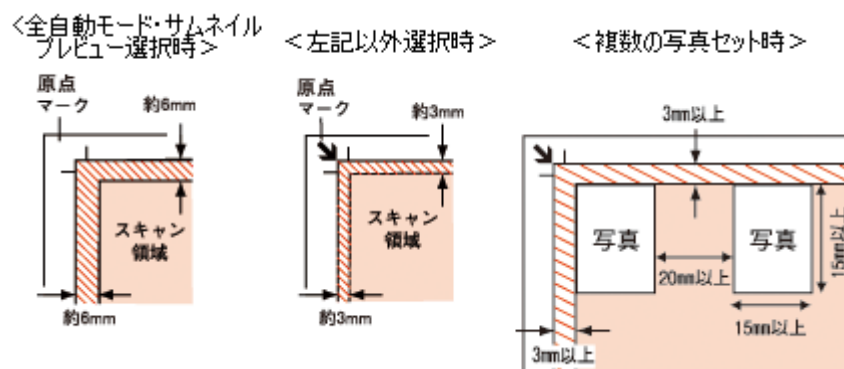
［しきい値］機能を調整してみてください。
「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」22

スキャン範囲がおかしい / 原稿を認識しない

画像が切れたり、隣の画像の一部が一緒にスキャンされたりするなど、正常にスキャンできないときには、以下の項目をご確認ください。

原稿がセットされていますか？

スキャナに原稿がセットされているか確認してください。

原稿が正しくセットされていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上開け、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。

原稿台のガラス面にゴミがありませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがあると、正常にスキャンできないことがあります。原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合は取り除いてください。

写真などの反射原稿をスキャンするときに、保護マットが付いていますか？
また、フィルムをスキャンするときに、保護マットを外していますか？

写真などの反射原稿をスキャンするときには、スキャナの原稿カバーに保護マットを取り付ける必要があります。また、フィルムをスキャンするときには、保護マットを取り外す必要があります。

参考

フィルムのスキャン終了後は、保護マットを取り付けましょう。
保護マットの取り付け方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
『操作ガイド』

全自動モードでのトラブル

全自動モードに対応した原稿をセットしていますか？

対応している原稿は以下の通りです。
対応していない原稿をスキャンすると、正常にスキャンできないことがあります。

- カラーおよびモノクロの写真
- 新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など
- カラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
- カラーの 35mm フルサイズマウントフィルム

上記の原稿をセットしても思い通りの結果でスキャンできないときは、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
「プレビュー表示」73

また、EPSON Scan の全自動モードでは PDF、Multi-TIFF 形式での連続スキャンはできません。複数枚の原稿をスキャンするときはホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンしてください。

極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできないことがあります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
「プレビュー表示」73

サムネイルプレビューでのトラブル

サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？

対応している原稿は以下の通りです。
対応していない原稿をスキャンしても、正常にスキャンできません。

- カラーおよびモノクロの写真
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズマウントフィルム

なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできないことがあります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
「プレビュー表示」73

極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできないことがあります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

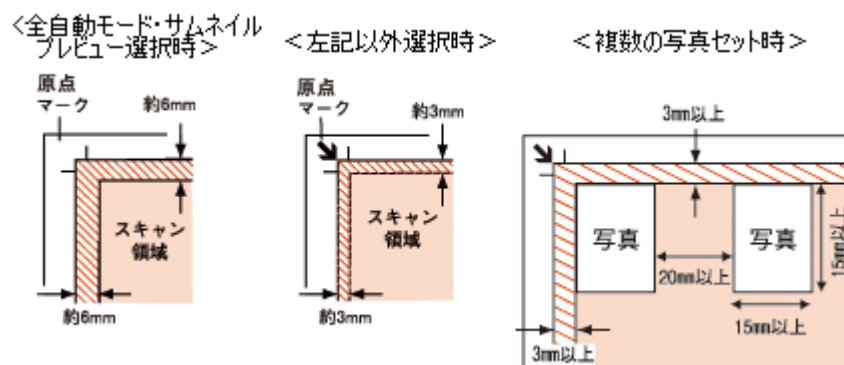
その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
「プレビュー表示」73

スキャン領域のサイズを調整してみてください（全自動モードを除く）

EPSON Scan の［環境設定］画面にある［プレビュー］画面で、［サムネイル取込領域］のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。

写真を複数枚同時にスキャンするときのトラブル

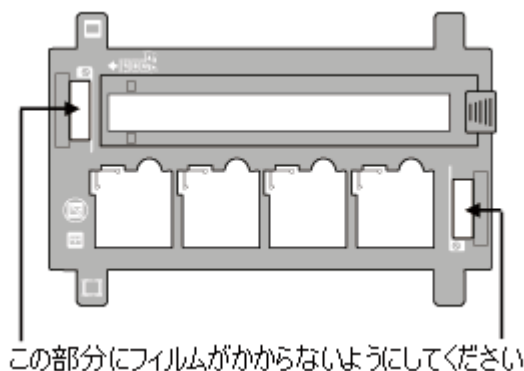
正しい位置に原稿をセットしていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上開け、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。

フィルムをスキャンするときのトラブル

保護マットを外していますか？

フィルムをスキャンするときには、保護マットを取り外す必要があります。
保護マットの取り外し方法は、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
『操作ガイド』

フィルムホルダの切り抜き部分に、フィルムがかかっていませんか？

同梱のフィルムホルダには、光量を補正するための切り抜き部分があります。この部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。

35mm フィルムホルダの裏側にある白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズがついていませんか？

35mm フィルムホルダの裏側にある白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズがついていると、全自動モードでフィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

フィルムホルダにある穴がふさがれていませんか？

フィルムホルダにある穴がふさがれていると、スキャナがフィルムの種類を認識できなくなるおそれがあります。

標準コマとパノラマが混在していませんか？

標準サイズとパノラマサイズが混在していると、パノラマが正常にスキャンされません。パノラマを含むフィルムをスキャンするときは、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードの通常プレビューでスキャンし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
「プレビュー表示」73

同梱のフィルムホルダをセットしていますか？

必ず、本製品に同梱されているフィルムホルダを使用してください。

その他のトラブル

スキャンに時間がかかる

画像を高解像度でスキャンしていませんか？

画像を高解像度でスキャンする設定にしていると、スキャンに時間がかかります。解像度を下げて、画像をスキャンしてください。
適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。
「解像度を上げるときれいになる？」160

フィルムをスキャンしていませんか？

フィルムのスキャンでは複雑な画像変換処理が必要なため、写真などの原稿よりも時間がかかります。

USB 1.1 を使用してスキャンしていませんか？

お使いの環境が USB2.0 対応になっているかを確認してください。
ケーブルについては、『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。
『操作ガイド』

USB 2.0 に対応している場合、USB 2.0 を使用すると、USB 1.1 と比べて高速に画像をスキャンできます。
USB 2.0 非対応の機器をお使いのときには、USB 1.1 として動作します（USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
ただし、USB 2.0 を使用しても原稿の種類と解像度によっては、スキャンに時間がかかることがあります。または USB 1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られないことがあります。

PDF 形式または Multi-TIFF 形式でスキャンするとスキャンが止まってしまう

原稿を 100 ページより多くスキャンしていませんか？

本スキャナでは 100 ページまでスキャンできます。
100 ページを超えるスキャンは、一旦ファイルを保存し、スキャンを再開してください。

ハードディスクの空き容量は十分ですか？

ハードディスクに十分な空き容量がないと、スキャンが止まってしまうことがあります。
空き容量がないときは、空き容量を増やしてください。

解像度が適切に設定されていますか？

解像度の設定は、スキャン後のデータサイズに影響を与えます。解像度を上げるとスキャン後のデータサイズが大きくなるため、スキャン後の総データサイズの制限を超えてしまうことがあります。EPSON Scan で解像度の設定を下げてスキャンし直してください。適切な解像度については以下をご覧ください。
「解像度を上げるときれいになる？」160

画像が画面に大きく表示される

画像を高解像度でスキャンしていませんか？

通常ディスプレイの解像度は 70 ～ 90dpi くらいしかありません。しかし、アプリケーションソフトによっては、スキャンした画像データの各画素（画像を構成している細かな点の 1 つ 1 つ）を画面の解像度に対応させて表示するものがあります。その場合、高解像度の画像データは大きく表示されますので、アプリケーションソフト上で縮小してご確認いただければ、問題ありません。印刷すると原稿と同じ大きさになります。

付録

コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）

参考

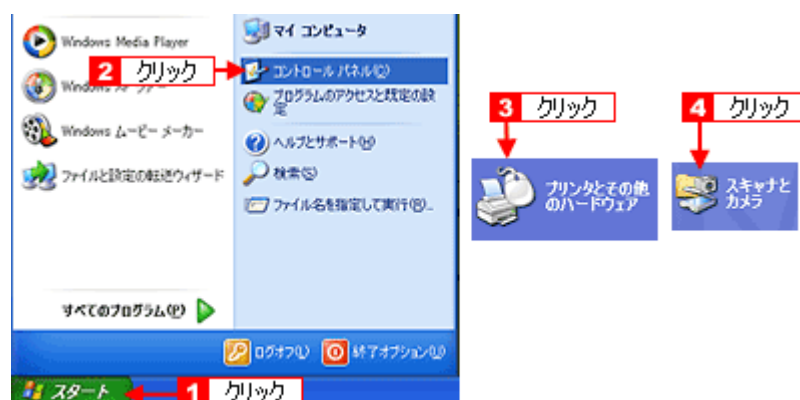
以下の説明は、Windows 使用時のみ、関係する説明です。

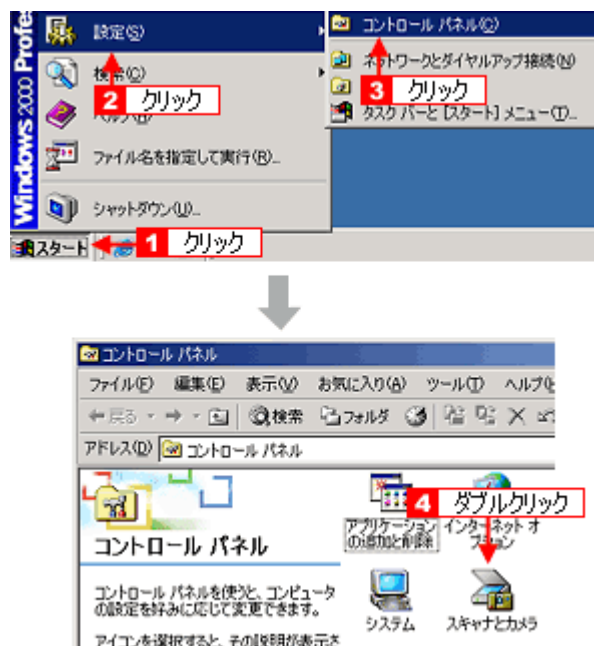
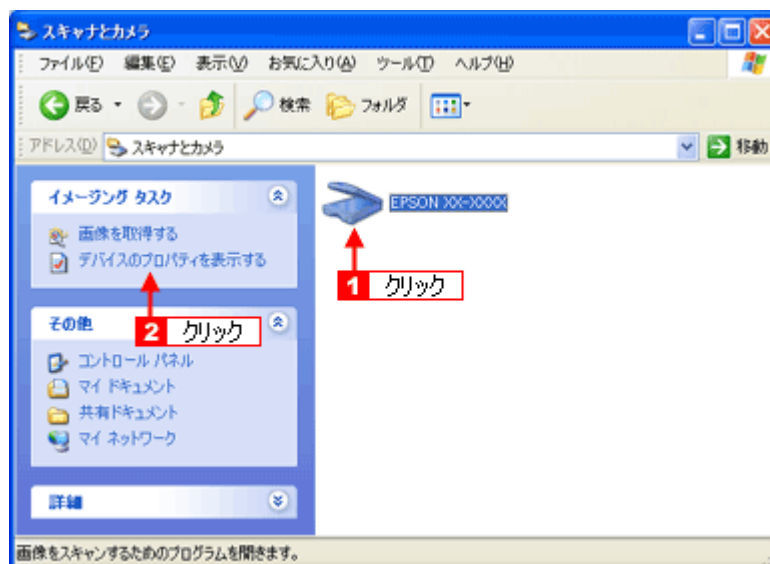
ここでは、Windows のコントロールパネルに登録される［スキャナとカメラ］の設定を説明します。
［スキャナとカメラ］設定では、接続状態を確認できます。

1. スキャナの電源をオンにします。

2. ［スキャナとカメラ］フォルダを開きます。

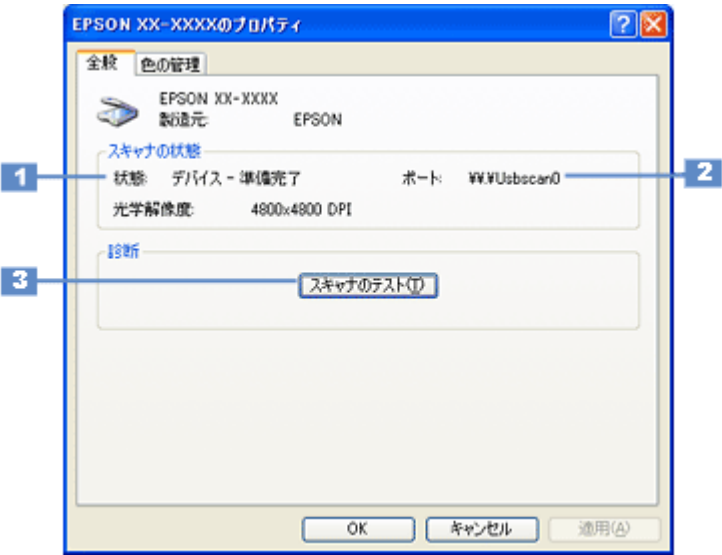
Windows XP の場合

1［スタート］2［コントロールパネル］の順にクリックして、3［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、4［スキャナとカメラ］をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合

1［スタート］2［設定］3［コントロールパネル］の順にクリックして、4［スキャナとカメラ］をダブルクリックします。

3. 1［お使いのスキャナ］のアイコンをクリックして 2［デバイスのプロパティを表示する］、または［お使いのスキャナ］のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。

参考

スキャナとパソコンがケーブルで接続されて、スキャナの電源がオンになっていないと、［お使いのスキャナ］のアイコンは表示されません。［お使いのスキャナ］のアイコンが表示されないときは、ケーブルの接続を確認し、スキャナの電源をオンにしてください。

お使いのスキャナの［プロパティ］画面が表示されます。

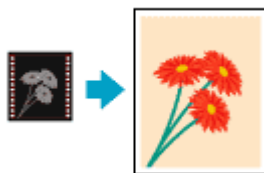
［全般］画面

1	スキャナの状態	接続状態が表示されます。	
		準備完了	正しく接続されていて、スキャンが可能です。
		使用不可またはオフライン	接続に問題があるため、スキャンが行えません。 この場合は、以下のページをご覧になって対処してください。 「スキャンできない」129
2	ポート	スキャナが接続されているポートが表示されます。	
3	［スキャナのテスト］/［デバイスのテスト］	接続状態のテストを行うことができます。	

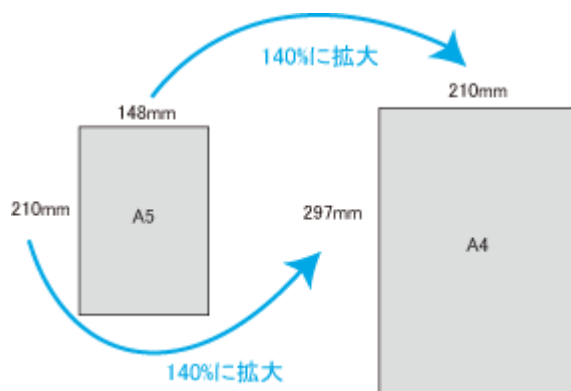
参考

スキャナとカメラのプロパティ画面の［色の管理］画面は使用しません。

拡大／縮小と解像度の関係

EPSON Scan の［解像度］で設定する解像度は、出力解像度（スキャン後の画像の解像度）を示します。入力解像度（スキャナからスキャンする際の解像度）は、出力解像度の設定、出力サイズの設定、取り込み枠の設定によって自動的に決まります。そのため、拡大／縮小する場合、解像度の数値を拡大／縮小率に合わせて計算・設定する必要はありません。

拡大／縮小する場合に、入力解像度がどのように決まるか、参考として説明します。

縦横比が同じ原稿の拡大／縮小率

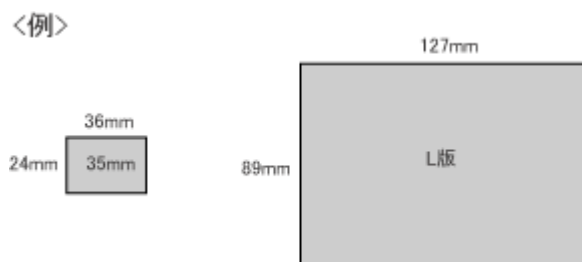
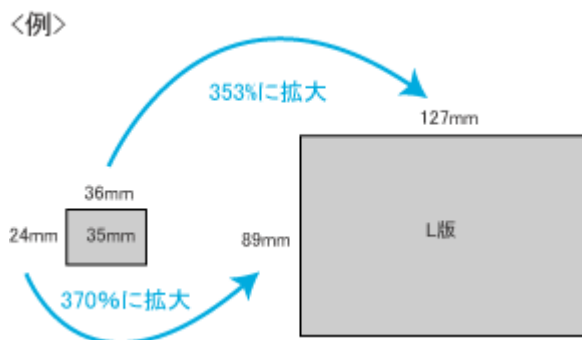
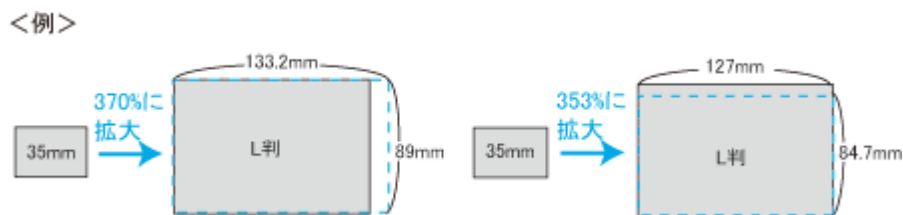
A5 サイズの原稿を、A4 サイズで拡大してスキャンする手順を例に説明します。
A5 サイズを A4 サイズに拡大するには、縦横それぞれを 140% に拡大します。

従って、入力解像度は

例えば、A5 サイズの原稿を
出力サイズ：A4
解像度：300dpi
の設定でスキャンした場合

300dpi×140%＝ 420dpi

となります。

縦横比が違う原稿の拡大／縮小率

縦横比が同じ原稿は、縦横を同じ比率で拡大／縮小すればよいのですが、例えば 35mm フィルムを L 判に拡大すると、縦横比が異なります。このような場合、拡大／縮小率はどのようになるのでしょうか？
35mm フィルムと L 判はそれぞれ下図のサイズです。

35mm フィルムを L 判の大きさに拡大するには、縦を約 370%、横を 353% に拡大することになります。

この場合、35mm フィルムの縦の長さがちょうど収まる約 370% に拡大すると、横がはみ出してしまいます。横の長さがちょうど収まる約 353% に拡大すると、縦が少し小さめになりますが、L 判のサイズに収まります。

従って、［出力サイズ］で 35mm フィルムを L 判で出力するには、縦横の両方が収まる、353% に拡大されます。
入力解像度は

例えば、35mm フィルムを
出力サイズ：L 判
解像度：300dpi
の設定でスキャンした場合
300dpi×353%＝ 1059dpi
となります。

参考

・入力解像度と出力解像度を一致させたいときは、出力サイズを等倍に設定してください。

- プロフェッショナルモードを選択している場合、ここの説明は［出力サイズ］のトリミングを［あり］に設定しているとき（初期設定）の例です。

解像度を上げるときれいになる？

解像度を上げると、画素が増え、画像がよりきめ細かになります。しかし、解像度を上げれば上げるほどきれいになるというものではありません。下表を参照して用途に合った解像度を設定してください。

用途	目安となる解像度	説明
E メール送信	96 ～ 150dpi	目安となる解像度以上に上げると、E メールの送受信に時間がかかり、メールを受信する相手に負荷がかかります。なるべくデータが小さくなるように解像度を設定してください。
OCR（光学文字認識）	400dpi	目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。認識率が良くないときは、しきい値を調整してください。しきい値を調整した方が、よりよい効果が得られます。 「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」22
EPSON インクジェットプリンタでの標準の印刷	150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	目安となる解像度で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像のスキャン／保存／読み込み／印刷などが遅くなります。
EPSON インクジェットプリンタでの高品質な印刷	300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	
レーザープリンタでの印刷	200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	
ディスプレイ表示	96dpi	通常、パソコンの画面の解像度は 70 ～ 90dpi くらいです。そのため、壁紙またはデスクトップピクチャ用の画像を 150dpi でスキャンしても、画面から画像がはみ出してしまいます。

また、解像度を上げるほど、多くのハードディスク／メモリ容量を必要とします。
以下は、解像度ごとの画像データの容量です。

原稿の種類	原稿サイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
カラー写真	L 判 *	約 1.1MB	約 4.3MB	約 17.4MB
	A4	約 6.1MB	約 24.5MB	約 98MB
白黒写真	L 判 *	約 0.4MB	約 1.4MB	約 5.8MB
	A4	約 2MB	約 8.2MB	約 32.6MB
文字原稿／線画	A4	–	約 1MB	約 4MB

* 約 9cm×13cm

参考

- 解像度が 2 倍になると、データ容量は約 4 倍になります。
- スキャンする画像の容量の目安は、EPSON Scan のプレビュー画面の下側に、画像のサイズ（ピクセル）、データ容量として表示されます。
- ハードディスクには、最低でもスキャンする画像データ容量の 2 倍以上の空き容量がないと、スキャンすることはできません。

48bit カラーでスキャンするときれいになる？

ここでは、48bit カラーまたは 16bit グレーでスキャンすることのメリットについて、48bit カラーを例に説明します。

参考

［イメージタイプ］で 48bit カラーまたは 16bit グレーを選択できるのは、プロフェッショナルモードのみです。

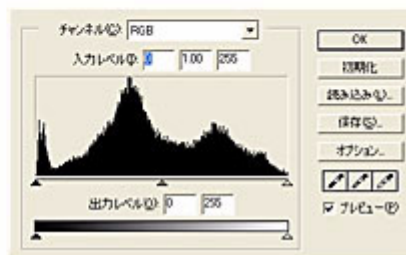
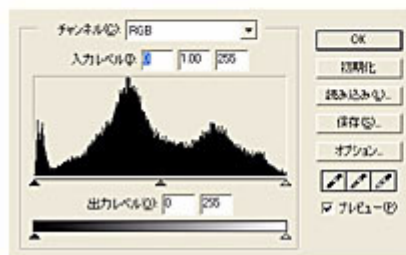
見た目の違いはわからない

48bit カラーでスキャンしても、24bit カラーでスキャンしても、ディスプレイ上では違いがわかりません。これは、ディスプレイ表示は、24bit までのカラーデータ（1,677 万色）しか対応していないためです。

では何が違うのか

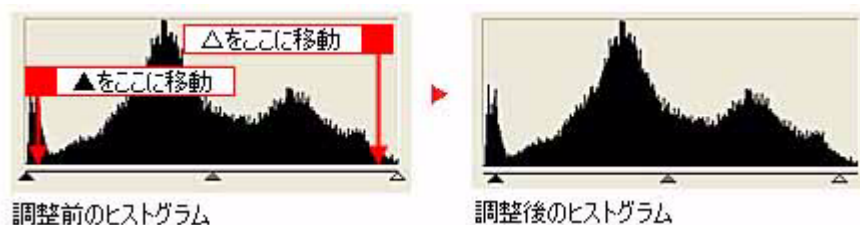
見た目には違いがわからなくても、48bit カラーでスキャンした画像はデータ量が豊富です。そのため、フォトレタッチソフトでレベル補正などを行った後の階調飛び（ヒストグラムの歯抜け）を少なくできます。

下図では、画像／ヒストグラムともに、24bit と 48bit の違いはわかりません。

24bitカラーの元画像とヒストグラム　　48bitカラーの元画像とヒストグラム

元画像は白い部分（花の中心にある雪の部分）が白くなっていないため、データの中で本来は白であるべき部分が白くなるように、［ヒストグラム調整］画面で補正してみます。

ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動すると、取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように、全体の明暗が調整されます。

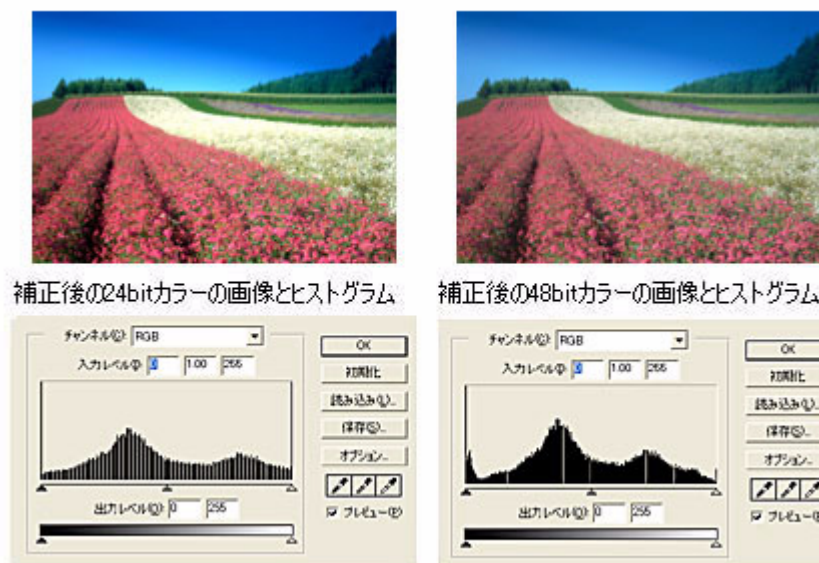
△をここに移動
▲をここに移動
調整前のヒストグラム

調整後のヒストグラム

下図は補正後の画像とヒストグラムです。

24bit の場合は、元々少ないデータの範囲を広げたため、所々で歯抜けが起きています。見た目はよくなりますが、階調表現力は厳密には低下します。

48bit の場合は、元々のデータ量が多いので、範囲を広げても歯抜けは最小限で済んでいます。階調表現力を損なわずに、見た目がよくなります。

補正後の24bitカラーの画像とヒストグラム

補正後の48bitカラーの画像とヒストグラム

48bit 入力の利用の仕方

出版用途などで画像の品質が重要な場合はもちろん、次のような利用の仕方もあります。

画質調整を使い慣れたフォトレタッチソフトで行う場合に利用

EPSON Scan では、自動露出調整だけを行い、厳密な画質調整をせずに 48bit でスキャンします。その後、使い慣れたフォトレタッチソフトでレタッチし、24bit に変換してください。
高品質の画像を効率よく作成できます。

元々品質が悪い原稿をスキャンする場合に利用

大幅なレタッチを行うと階調飛びが激しくなり、粗い画像になります。そのため、品質が悪い原稿をスキャンする場合は、48bit でスキャンしておけば、24bit でスキャンした場合に比べ、レタッチ後の階調飛びを抑えることができます。

参考

一般的なアプリケーションソフトが扱えるデータは 24bit ですので、48bit でスキャンする場合、その画像には 24bit の 2 倍のデータ容量が割り当てられます。
そのため、48bit 画像は 24bit 画像の 2 倍のデータ容量になります。ハードディスクやメモリ容量にご注意ください。

原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ（カラーマネージメント）

スキャンした画像データを印刷または表示する場合、入力装置や出力装置の特性が違うため、絶対的な色領域に対して色とデータの割り当て（座標値）がずれ、同じ画像データを扱っても装置により結果が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、OS や画像処理用のアプリケーションソフトには、カラーマネージメントシステムが用意されています。
Windows には ICM、Mac OS には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。EPSON Scan でカラーマネージメントを行うときも、この OS のカラーマネージメントシステムを利用します。ICM/ColorSync では、ICC プロファイル（それぞれの装置の色再現特性を定義したファイル）を使用して、装置間のカラーマッチングを行います。

カラーマネージメントを行う際には、以下に説明する設定を行います。そして、それぞれの装置のドライバ、またはカラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトで、入力プロファイルと出力プロファイルを設定します。
ここでは、市販の TWAIN 対応アプリケーションソフト「Adobe Photoshop Elements 3.0」での手順を例に説明します。

- 入力プロファイル
  入力装置のプロファイルのことで、ソースプロファイルともいいます。
  EPSON Scan には、スキャナの色再現特性を表した、反射原稿とカラーフィルム用の ICC プロファイル（カラーフィルム用はフィルムスキャン対応機種のみ）が用意されており、［ソース（スキャナ）］として設定します。
- 出力プロファイル
  出力装置のプロファイルのことで、アウトプットプロファイル、ターゲットプロファイル、またはディスティネーションプロファイルともいいます。
  EPSON Scan の［ターゲット］では、現在使用しているディスプレイのプロファイル、sRGB または AdobeRGB などのカラースペースをプロファイルとして設定します。［ターゲット］は EPSON Scan を呼び出しているアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムの設定に合わせる必要があります。

ディスプレイの設定

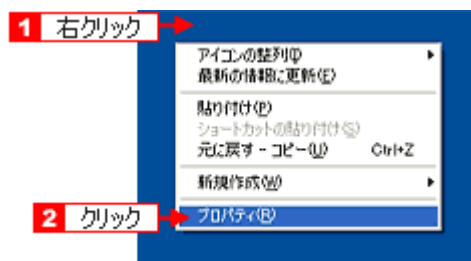
ディスプレイの表示色の設定

画像をよりきれいに表示するために、ディスプレイの表示色を［16bit］、［24bit］などに設定してください。

参考

- 設定できる値や各項目名は、ディスプレイのドライバなどの性能によって異なります。詳細は、お買い求めいただいたディスプレイのメーカーへお問い合わせください。
- すべてのアプリケーションソフトを終了してから設定することをお勧めします。

1. **表示色の設定をする画面を開きます。**

デスクトップ上のアイコンのない場所にカーソルを移動させ、1 右クリックして、2［プロパティ］をクリックします。

Mac OS X の場合

1［アップル］メニュー 2［システム環境設定］3［ディスプレイ］の順にクリックします。

2. **表示色を選択します。**

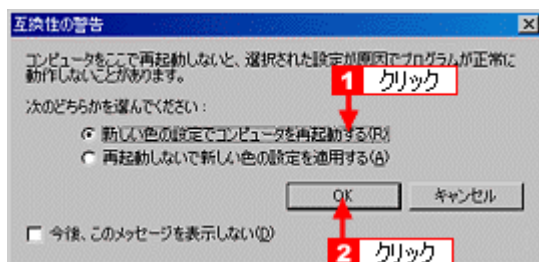
1［設定］（または［ディスプレイの詳細］）のタブをクリックして、2［画面の色］または［色］（［カラーパレット］）で 16、24、32bit（可能であれば 24 または 32bit）などを選択します。
なお、設定値は、ディスプレイのドライバなどによって異なります。

Mac OS X の場合

［カラー］で［約 32000 色］または［約 1670 万色］を選択します。

3. **画面を閉じます。**

参考

Windows で以下の画面が表示されたときは、1［新しい色の設定でコンピュータを再起動する］を選択して、2［OK］をクリックします。

以上で、ディスプレイの表示色の設定は終了です。

ディスプレイの調整

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャンした画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。また、印刷結果も予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。

参考

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）を厳密に行うためには、測定機器などが必要になります。ここでは、簡単な調整方法を紹介します。

1. **室内の照明環境を一定にします。**

   自然光は避けて、一定の照明条件になるようにしてください。フードを装着すると効果的です。

2. **ディスプレイの電源をオンにして、30 分以上放置します。**

   30 分以上放置することによって、ディスプレイの表示が安定します。
   これ以降の手順は、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照して調整してください。

3. **ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500K に調整します。**

4. **ディスプレイのブライトネス調整を行います。**

5. **ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャンした画像の色が原稿または印刷結果に近くなるように調整を行います。**

6. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**

以上で、ディスプレイの調整は終了です。

参考

上記の調整を行っても、明るさや色合いが合わない部分もあります。もっとも気になる部分（肌色など）を重点的に調整することをお勧めします。

カラーマネージメントの設定

同じ画像データを扱っても、お使いのディスプレイやプリンタによって、色が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。お使いのディスプレイが ICM または ColorSync に対応している場合は、以下の設定を行ってみてください。

参考

EPSON Scan で［ドライバによる色補正］（［環境設定］をクリックして表示された画面で［カラー］タブをクリック）を選択する場合は、市販の Adobe Photoshop Elements 3.0 のカラー設定を［カラーマネジメントなし］に設定し、画像を保存する際は、システムで設定しているディスプレイのプロファイルを埋め込むようにしてください。

1. **ディスプレイ用のカラープロファイルをシステムに追加します。**

1　デスクトップ上でマウスを右クリックし、［プロパティ］を選びます。
2　［設定］タブをクリックし、［詳細設定］をクリックします。
3　［色の管理］タブをクリックし、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルを追加します。

Mac OS X の場合

1　［アップル］メニューをクリックし、［システム環境設定］をクリックして、［ディスプレイ］をクリックします。
2　［カラー］タブをクリックし、リストからプロファイルを選択します。

以上で、カラーマネージメントの設定は終了です。

参考

- Adobe　ガンマユーティリティなどを使って独自のディスプレイプロファイルを作成している場合は、そのプロファイルを選択することをお勧めします。
- ディスプレイ用のカラープロファイルは、ディスプレイのメーカーから提供されるものです。そのため、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルが提供されているかどうか（提供されていない場合、ディスプレイ表示の色を原稿や印刷物に近付けることはできません）、またプロファイル名については、ディスプレイのメーカーにお問い合わせください。

スキャナでの設定（スキャン時）

EPSON Scan の全自動モードでは設定できません。他のモードで設定してください。

参考

- ICC プロファイルをインストールした場合、［環境設定］画面の［カラー］画面で、［ターゲット］として選択できるプロファイル（Adobe RGB、Apple RGB、ColorMatch RGB）が追加されます。また、EPSON Scan ver.2.7 以降のドライバをお使いの場合、Adobe RGB、Apple RGB、ColorMatch RGB 以外のプロファイルをお持ちでも使用できません。
- プロファイルの設定は、ホームモードとプロフェッショナルモードの［環境設定］をクリックし、［カラー］タブをクリックして表示される画面で設定します。各項目の詳細は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。ヘルプの起動方法は以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan の各項目の説明」76

1. **EPSON Scan の［環境設定］画面の［カラー］画面で［ICM］（Windows）／［ColorSync］（Mac OS X）を選択し、［ソース（スキャナ）］と［ターゲット］を設定します。**

［EPSON 標準］を選択すると、原稿種にかかわらず、自動的にお使いの機種に対応した ICC プロファイルを参照する設定になります。市販のデバイスプロファイル作成ユーティリティなどを使用して、スキャナの ICC プロファイルを作成した場合には、そのプロファイルを［ソース（スキャナ）］で選択してください。

［ターゲット］では、EPSON Scan でスキャンする際の出力先のカラースペースを設定します。お使いのアプリケーションソフトのカラー設定（作業空間のカラースペースプロファイル）と同じものを選択してください。

市販の Adobe Photoshop Elemets3.0 の場合

Adobe Photoshop Elemets の設定	EPSON Scan の設定
カラーマネージメントなし	モニタ RGB

限定されたカラーマネージメント	sRGB
完全なカラーマネージメント	Adobe RGB

参考

- Adobe Photoshop などのフォトレタッチソフトから EPSON Scan を起動して、[ICM]（Windows）／［ColorSync］（Mac OS X）を選択したときは、［モニタ補正を行ってプレビューを表示］をチェックすることをお勧めします。
- スキャン画像を市販の Adobe Photoshop Elements で保存するとき、ICC プロファイルを画像に埋め込むことをお勧めします。

2. **必要に応じて、自動露出や画質調整を行います。**

3. **EPSON Scan の［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。**

以上で、スキャナでの設定は終了です。

プリンタでの設定（印刷時）

印刷時に、プリンタドライバで ICM ／ ColorSync を選択（オン）します。詳細は、プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。
このとき、お使いのアプリケーションソフトのカラーマネージメント機能はオフにしてください。

商標／表記について

商標について

- EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Adobe、Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。
- IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Apple の名称、Mac、Macintosh、PowerMacintosh、Mac OS、ColorSync および FireWire は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

表記について

Windows

本スキャナが対応している Windows のバージョンは以下の通りです。

- Microsoft（R）Windows（R）98 operating system 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）98 Second Edition operating system 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）Millennium Edition operating system 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）2000 Professional operating system 日本語版
- Microsoft（R）Windows XP（R） Home Edition/Professional/Professional x64 Edition operating system 日本語版

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように、Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS

本スキャナが対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。

• Mac OS X v10.2.8 以降

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて「Mac OS X」と表記していることがあります。

アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

本製品に関するお問い合わせ先一覧

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
【電話番号】　050-3155-8022
【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、042-589-5251におかけください。

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。
【電話番号】　0570-090-090
【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）
*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ（株）の電話サービスの名称です。
*新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電各社へご依頼ください。また、携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*松本修理センターは365日受付可（平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします）
*ドアtoドアサービスついて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンOAサプライでお買い求めください。
（ホームページアドレスhttp://epson-supply.jpまたはフリーコール0120-251-528）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221-7911　東京（042）585-8500　名古屋（052）202-9532　大阪（06）6397-4359　福岡（092）452-3305

○エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

コンシューマ（SPC）　2006. 5

索引

わ

ん